

アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター『教育研究年報』第6号 2017年  
 松本隆「心学道話を素材にした明治前期の日本語学習資料」  
 付録③インブリー版『心学道の話』1889年、ノックス版 1882年の一部情報を含む

### ◆付録③の概要と見方

この付録③は2部構成である。第1部は、1889年インブリー版『心学道の話』ローマ字和文（英訳と注釈を除く）を、1882年ノックス版ならびに1842年の奥田の版本と照らし合わせた資料である。第2部にはノックス版の序文・目次・漢字表を収めた。

### ◆第1部、3書比較資料

第1部の3書比較資料は、もとなとなるインブリー版ローマ字和文に、例えば【Anata / こなた / こなた】（213頁）のような3書の異同を書き入れたテキストである。【】内の左側「Anata」がインブリー、中央の「こなた」がノックス、右側の「こなた」が奥田の用語である。中央のノックスに関する記述がやや複雑なので、以下まずノックス版に関する注意点から解説していく。

#### ◆ノックス版の漢字の読み方（語形の特定）

ノックスが漢字に振り仮名を施している場合は、例えば【yahari / 矢張・やはり / やつぱり】のように示した。中央部分の「矢張・やはり」は、漢字の「矢張」に、平仮名でルビ「やはり」が振られていることを示す。他方、ノックスは振り仮名のない「矢張」も用いており、その場合は【yahari / 矢張 n.r. ヤハリ / やつぱり】と記すことにした。「n.r.」は「no ruby」つまりルビなしを意味する。ノックス版の巻頭にある基礎漢字一覧表を見ると「矢張」がこのままの語形で立項されており「ヤハリ」という読みが示されている。「n.r.」に続くカタカナの「ヤハリ」は漢字表に示された読みを意味する。

ノックス版のルビなし漢字の読み方が、漢字表からではXかYか特定できない場合、考えられる読みを「X or Y」のように記した。例えば【oru / 居る n.r. ヲる or キる / 居る・いる】は「居」の読みとして、漢字表の「ヲル」と「キル」の両方とも可能なことを示す。類例として【go / 御 n.r. ゴ or オ / 御・お】や【o / 御 n.r. オ or オン / 御・おん】などが挙げられる。

別の例として「生死」という語を取り上げよう。ノックスの漢字表には「生死」という漢字列（語形）での立項がないため、「生」と「死」それぞれの読み方を組み合わせて「シヤウ+シ」か「セイ+シ」かの2つの可能性を導き出すことになる。ノックスの本文には「しやうし」というルビのある場合とない場合が混在し、ルビなしの「生死」も「しやうし」を意図したものと類推できる。そこで付録③第1部では、このような場合に【shō shi / 生死 n.r. しやうし (p250 ルビあり) / 生死・せうじ】と記した。この頁（246頁）の「生死」に振り仮名がないため、250頁にある振り仮名「しやうし」をこの頁に適用したことを丸括弧内に注記した。

次に活用語に目を移し【itte / 往て n.r. ユキテ / 往て・いて】を例にとろう。ノックスの漢字表「往」の項目には、訓の「ユク」と音の「ワウ」が示されている。「イク」という読みがないため「往て」は「イキテ」や「イッテ」ではなく「ユキテ」と読むこと

になる。上例の「n.r.」に続く「ユキテ」は、漢字表の終止形から導き出した語形である。

ノックスの漢字表で適当な読みが探せない場合、丸括弧内に漢字に関する情報を注記した。例えば【onore / 自己 n.r. (自: 表外字、己: オノレ or オレ or キ) / 自・われ】の「自己」(270 頁)は漢字表の記述範囲内では読み方を導き出すことができない。「自」は表中にないため「表外字」と記した。同様に【onoretachi / 己等達 n.r. オノレラ達 or オレラ達 (達: 表外字) / 己等達・おいらたち】の「達」(237 頁)もノックスの漢字表にないため「表外字」と記した。

#### ◆奥田の版本の語形

奥田の版本には、ほぼすべての漢字にルビが振られているが、ルビのない場合はそのまま引用した。例えば【omoitakute / 思度て n.r. オモヒたくて / 思ひたうて】の右側にある「思ひたうて」の「思」にはルビがないので、読み方を示していない(235 頁)。また中央部ノックスの「思度て」は「思」にルビがなく「度」にだけ「たく」と振られている。カタカナの「オモヒ」が漢字表による読みで、平仮名の「たく」が振り仮名を示す。

奥田の版本で、ある語句内にルビのある漢字とルビのない漢字が混在してる場合、容易に読みが特定できれば、次のように丸括弧内に読みを補った。例 1【ichido / 一同・いちどう / 一同・(いち)とう】(240 頁)、例 2【yorokobi koto / 慶事・よろこびこと / 慶びな事・よろこびな(こと)】(231 頁)。例 1 ではルビのない漢字「一」の読みを、また例 2 では「事」の読みを丸括弧内に補った。なお例 1 の「ichido」は「ichidō」の単なる誤りと思われるが、そのまま比較対象とした。なおインブリー版における長音符号の誤植の類例として 239 頁「Sōko de」や 224 頁「hisashiū」が見られる。

奥田の版本で、明らかに濁点を省略したと判断できる場合は、濁点があるものと解釈した。例えば文末の「…じや」を「…しや」とした例(奥田 1842 初編前席の巻中 4 丁裏 10 行目)などは濁点があるものとみなした。また版本で判読が困難な字は、加藤の翻刻(1928『心学道話全集』第 3 巻)を参照し、なお不確かな字には疑問符「?」を付した。

#### ◆その他、第 1 部の見方

ある版に含まれる語句が他の版にみえないとき【】内に「Ø」と記した。例えば、234 頁の【mo / Ø / Ø】はインブリー版にだけ助詞「mo」があり、270 頁の【Ø / も / Ø】はノックス版にだけ「も」があることを示す。また、217 頁の【Ø / Ø / に】は奥田の原本にだけ「に」があり、インブリーもノックスもこれ省いていることを示す。

本資料においてインブリー版ローマ字和文は、いわゆるベタ打ちの状態で文字を入力し、段落を改める以外の改行位置は保存していない。随所に登場する詩歌類も改行を廃し、もとの改行箇所を縦線「|」で示しつつ詰めて文字化した。もとのインブリー版の体裁(下記 URL 画像参照)は、各頁を左右に分割し、左半分にはローマ字和文、右半分はその英訳を割り付け、和文と英訳が左右で対照できるように 1 頁を構成している。

漢字はもとの字形に近いものを選んだが、再現できない異体字については、その形を丸括弧内で説明した。例えば 246 頁【tsugi / 補繼・つぎ / 補綴・しきし(「綴」は「糸」偏でなく「衣」偏)】。

1882 年ノックス版の底本として利用した青山学院大学図書館蔵本には、印刷されたル

びとは別に、手書きの振り仮名が（特に前半部に）多く書き込まれている。かつての所有者が書き込んだと思しきこの種の振り仮名はルビなし「n.r.(no ruby)」として処理した。なお今回調査した時点（2017年8月現在）で、インターネット上にノックス版の画像は見出せず、また複製・復刻本なども確認できなかった。

#### ◆インブリーとノックスと奥田の対応関係

インブリー版『心学道の話』9話が、ノックス版21話ならびに奥田の全8編とどう対応するのかを下にまとめた。1行目を例にとると、左側の「The chief end of man.」はインブリーによる題名で、これが9話の最初に置かれている。同じ話をノックスは「Forgetful Chōkichi.」と題して21話中2番目に配する。中央部の丸数字はノックス版21話中の掲載順を示す。奥田の版本には、逸話ごとの区切れも、表題（小見出し）もない。そこで加藤（1928『心学道話全集』第3巻）から「阿呆な長吉」という表題を引いた。この話はもとの全8編中「初前」つまり初編前席から抄録したものである。版本（奥田1842/1843、下記URL参照）の画像を閲覧するときの便宜に、右端に丁付け「初中1表～5表」を示した。初編の巻中として区分された1丁表（オモテ）から5丁表にわたる部分を指す。

《Imbrie 1889》／《Knox 1882》／《加藤 1928》《奥田 1842》

The chief end of man.／② Forgetful Chōkichi.／阿呆な長吉（初前）初中1表～5表  
 The MASAMUNE.／③ The Masamune.／正宗の名刀（初後）初中14裏～17表  
 Filial piety.／⑥ Obedient Seiyemon.／孝子清右衛門（二前続）二中7裏～10表  
 Little by little.／⑦ Moderate drinking.／おろかな猩々（二後）二中10裏～15表  
 The river of nature.／⑬ Immortality.／無常迅速（五後）五中16裏～20表  
 For life.／⑭ To-morrow.／今日たゞ今、只今が生涯（五後）五下1表～5表  
 In puris naturalibus.／⑮ Innocence.／豆腐がら、裸の子（五後）五下9裏～14裏  
 Heaven and hell.／⑯ Is there a hell.／一休和尚と武士（五後）五下17表～19裏  
 Mint anise and cummin.／⑰ The pious old woman.／摺子木信心（初前）初上4裏～7裏

#### ◆第2部、ノックス版の序文・目次・漢字表

付録③第2部にはノックス版の冒頭より、(1)英語の序文、(2)目次に相当する21話の英語題名、(3)基礎漢字一覧表、以上の文字情報を引き写した。

(3)漢字表は7丁（14頁）325項目からなる。例えば「御」の項目を見ると、原本では「御」の右に「ゴ」、左に「ギヨ」、下に「オ」と「オン」が振り仮名サイズで小書きされている。これを本付録では「御 ゴ／ギヨ／オ・オン」のように示した。また「居」については「居 キヨ／ー／ヲル・キル」と示した。原本では「居」の右に「キヨ」、下に「ヲル」と「キル」と記されている。「居」の左側は空欄のため中央部を「ー」とした。

この漢字表は部首索引のような体裁をとり、「御」は行人偏「彳」の漢字群、「居」は「尸」の漢字群にまとめられ、各群に整理番号（1～209）が振られている。この番号には飛びや抜けが見られるが、そのまま本付録に書き写した。

グループ分けの例として64番の漢字群を見てみよう。その第1項目は「手 シュ／ー／テ」である。これは独立した漢字「手」を提示すると同時に、手偏のものと字形を示し、「指」や「持」などを従えて手偏の漢字群をまとめるリーダー役も担っている。他方、118番「竹 ー／ー／ー」や120番「糸 ー／ー／ー」などは、独立した漢字としての読み

は示されず、部首としてのみ掲げられている。

原本は半丁（1頁）あたり 5行×5字＝25字（項目）を基本構成とし、全7丁（14頁）を通じ325項目が盛り込まれている。これら325項目の中には、読みが示されていない「彳、尸、竹、糸」などの漢字構成要素も含まれる。また単独の「御」とは別に「御座ゴザ／＼／＼」が立項されているなど、項目間に漢字の重複が見られる。これらを差し引いた、異なり漢字数は261字である。

本付録では1行に1字（項目）を割り当て、ノックス版の丁付けを〔 〕内に示した。ワープロソフトに同一の字形がない漢字は、近似のもので代用した。再現できない異体字や偏旁については〔 〕内に字形の説明を記入した。

◆インターネットで閲覧できる参考資料

付録③を作るにあたって参照した資料のうち、インターネットで閲覧できるものを下に示す。

◇インブリー（1889）ローマ字版

Imbrie, William (1889) *Handbook of English-Japanese Etymology, Second Edition*. Tokyo: Z.P. Maruya & Co. (213～287頁、第XI章 SELECTIONS に「心学道の話」9話所収)

カリフォルニア大学図書館蔵本 <<https://archive.org/details/handbookofenglis00imbrich>>

◇加藤（1928）翻刻

加藤咄堂（1928）監修『心学道話全集』第3巻（忠誠堂）に「心学道の話」全8編所収  
国立国会図書館蔵本 <<http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/1913296>>

◇奥田（1842/1843）版本

奥田頼杖／講話、平野橘翁／聞書『心学道之話』

広島大学図書館 教科書コレクション画像データベース（江戸：花蹊堂 1842年刊）

<[http://www.lib.hiroshima-u.ac.jp/?page\\_id=462](http://www.lib.hiroshima-u.ac.jp/?page_id=462)>

東京学芸大学図書館 デジタルアーカイブ（大阪：河内屋喜兵衛 1843年刊）

<<https://library.u-gakugei.ac.jp/digitalarchive/shingakusearch.html>>

~~~~~

◆付録③第1部◆

1889年インブリー版を1882年ノックス版ならびに1842年奥田原本と比較した資料

Imbrie, William (1889) *Handbook of English-Japanese Etymology, Second Edition*.

CHAPTER XL. SELECTIONS. [213～284頁] をもとに【 】内に3書の異同を記入

◆ THE CHIEF END OF MAN.

[213頁]

Aru tokoro ni erai ahō na Chōkichi wo okimashita. Yo ni ahō mo ōi mono naredo, kore wa yoppodo nen no itta ahō de: mono-wasure suru koto no daimeijin.

Aru toki uchi no kamisan ga, Kore! Chōkichi yo! kyō wa go Senzo Sama no go meinichi yue, ottosuke o Tera Sama ga o ide ja hodo ni, 【go / 御 n.r.ゴ or オ / 御・お】 naibutsu ye 【go / 御 n.r.ゴ or オ / 御・お】 ryōgu sonaete okanya naranu. Sochi wa isoide Nihon Bashi ye 【itte / 往て n.r.ユキテ / 往て・いて】 ninjin to gobō to yama no imo to shiitake to renkon to — kono itsu shina wo kōte kite kure to. Hyaku mon sen wo itsutsu watashimashitareba, Chōkichi wa Ai! to ii nagara, shiri-neji-karage migi no go hyaku mon wo te ni motte uchi wo kakedashi: Nihon Bashi wo sashite tototo hashiru tokoro, mukō kara kinjo no 【Chōmatsu / 長松・ちやうまつ / 吉松・きちまつ】 ga yuki-ōte: Kore! Chōkichi! 【Anata / こなた / こなた】 wa erai hashiru ga; nani wo

〔214 頁〕

shi ni? doko ye yuku ka? to 【iutareba / 問たれば n.r.トフたれば / 問たれば・とふたれば】 : Nihon Bashi ye kaimono ni to iute hashiru. Sore wa nani wo kai ni yuku ka? to toebe: Nani wo kai ni ka? Ore wa shiranu, to iu ge na. Daiji na shujin no yōji wa wasurete tada ōji wo hashiru bakari to wa — nanto ahō na koto ja nai ka!

Shikashi kono Chōkichi ga metta ni warawaremasenu. Kono 【o sekedomo / 御席共 n.r.オせきども / 御席共・おせきども】 ni wa gozaimasumai ga; tōi inaka nado ni wa kono Chōkichi to onaji koto de kanjin na kyū-yō wo wasurete 【oru / 居る n.r.ヲる or 𠬞る / 居る・いる】 hito ga ōi mono ja: sono kuse yoso no koto wa yō shitte 【oru / 居る n.r.ヲる or 𠬞る / 居る・いる】 . Mā, kokoromi ni dare ni na to tōte gorōjimase.

Moshi! Hachibei San! Subete kono sekai ye umarete kuru mono wa mina Ten no iitsuke wo ukete umarete kuru to iu kotoja ga. Mazu: ano ushi uma wa kono yo ye nani wo shi ni umareta mono de gozaru ka? to tou to, Hachibei ga Sori ya shireta koto: omo-ni wo ōte hito 【ga / の / の】 chikara wo tasuke ni umareta mono ja to iu. Niwatori wa nani wo shi ni umareta mono ka? to tou to, Sori ya toki wo tsuge ni umareta no ja to iu. Inu wa nani wo shi ni umareta no ka? Sori ya kado wo mamori ni. Neko wa nani wo shi ni? Sori ya nezumi wo torini. Ume no ki wa nani wo shi ni?

〔215 頁〕

Sori ya ume wo narashi ni. Kaki no ki wa nani wo shi ni? Sori ya kaki wo narashi ni. Sate mata: kono chawan wa? Sori ya yu cha wo kumi ni. Kono ōgi wa? Sori ya kaze wo dashi ni. Kono kendai wa? Sori ya shomotsu wo nose ni, to iute. (Nani wo tōte mo, yoso no koto wa, yō shitte 【oru / 居る n.r.ヲる or 𠬞る / 居る・いる】 ga). Sonnara Hachibei San, omae wa kono yo ye nani wo shi ni umareta ka? to tou to, sono toki wa 【∅ / ∅ / 彼・かの】 Hachibei mo atama wo kaite, Sareba! nani wo shi ni umareta mono ka? Ore wa shiranu: ōkata meshi kūte fusoku 【∅ / 共 n.r.ドモ / 共・ども】 ii ni kita no de arō to iu kurai ja. Hito bakari kono yo ye urotae ni kita yō ni omōte 【oru / 居る n.r.ヲる or 𠬞る / 居る・いる】 wa yappari kono Chōkichi nakama ja.

【Fubokushu / 夫木集・ふぼくしふ / 夫木集・ふぼくしふ】 ni 【Kyosuke / 清輔・きよすけ / 清輔・きよすけ】 no uta ni:

Waka zakari | Ya yo izu kata ye | Yuki ni 【∅ / けん / けん】 ,

Shiranu okina ni | Mi wo ba yuzurite?

to gozarimasu ga.

Naruhodo hito bakari ga kono yo ye meshi kūte toshitori ni kita mono ja nai. Hito wa bammotsu no rei to iute: bammotsu no uchi no o kashira. Inu ya neko to wa chigaimasu kara, ukauka shite wa narimasenu.

Sate: kano Chōkichi ga Nihon Bashi made 【itta / 往た n.r.ユキた / 往は仕た・ゆきはした】 ga kanjin no kaimono wa wasureta yue, go hyaku mon wo te ni

〔216 頁〕

mochi nagara sokora-atari wo urouro-urouro suru uchi, futo mochiya no mise no mochi wo mi-tsukete, mazu sore wo tō bakari mo kōte kūta. Sore kara achira ye urouro kochira ye urouro shite, amazake nondari jōkan mise ye tattari shite, go hyaku mon wa mina kaigui ni tsukai shimai: sono ue ni, mada fusoku ja. Okamisan no zeni no kure yō ga sukunai kara, unagi no kabayaki ya kamo-namban ga kuwarenu to tsubuyaki nagara, uchi ye kaette kimashita tokoro — uchi ni wa teishu mo kamisan mo machi-kanete hi no yō ni natte 【oru / 居る n.r.ヲる or キる / 居る・いる】 tokoro yue, Kore! Chōkichi! sochi wa mā, nani wo shi otta no ja? Ii-tsuketa mono wo kōte kita ka? to toeba, Chōkichi wa kyorori to shite, 【Iya! / いゝや / いゝや】 nani mo kōte wa kimasenu, to iu. Soko de teishu wa hara wo tatete, watashita zeni wa dō shita ka? to ieba, Sore wa! mina kaigui ni tsukaimashita ga, are de wa nakanaka tarimasenu to iu yue, teishu mo kamisan mo akire-hatete, Sore wa! mā! nani wo negoto wo ii oru no ja? go hyaku mon no zeni wa — na? Sono yō na kaigui seyo to, watashi wa senu zo yo! Ninjin gobō 【nado / 杯 n.r.ナド / Ø】 no itsu shina wo 【kawaseru / 買せる n.r.カハせる / 買そふ・かはそふ】 tame ni watashita no ja.

〔217 頁〕

Sore ni, sono kanyō 【na / な / の】 mono wa 【kawazu ni / 買ずに n.r.カハずに / かひおらず】 onoga kaigui ni mina 【tsukatte / 遣て n.r.ツカフて / 遣ふて・つかふて】 , sono ue 【Ø / Ø / に】 mada zeni ga taranu to wa, Sori ya! dōshita ō-dawake ka? to tatami wo tataite shikarimashitareba (ahō to iu mono wa 【shikata / 仕方 n.r.シカタ / しやう】 ga nai), kano Chōkichi wa akireta kao shite, Fū! ninjin ya gobō ga iriyō ni gozarimasu ka? Sonnara, tattaima Nihon Bashi made 【iute / 往て n.r.ユキて / 往て・いて】 kimashita ni, ano toki ga chōdo yoi tsuide de gozarimashita, to 【iimashita / いひました / いふたげな】 ga.

Nanto! mā nen no itta ahō mo aru mono ja: na? Nambo hiroi sekai de mo 【sono yō na / 其様な n.r.ソノヤウな / そんな】 mono wo kata-toki mo yashinōte oku mono wa arumai kara, tsui nigiri-kobushi no futatsu mitsu mo atama ni itadaite hōri-dasareru hoka shiyō wa nai. Shikashi donata mo kono yō na hanashi wo kiite tada 【gachi-gachi / がらがら / がらがら】 to warau bakari 【de wa / では / じゃ】 tsumaranu. 【Kore wa / 是は n.r.コレは / こりや】 kari no tatoe-banashi ja zo! 'Fuken wo mite wa uchi ni mizukara kaerimuru' to, konnichi omae gata mo mata 【kaku / 斯・かく / 斯・かう】 iu watakushi mo 【yahari / 矢張 n.r.ヤハリ / やつぱり】 kono Chōkichi ga nakama ja nai ka? to 【yokuyoku / よくよく / よう】 mi ni tachi kaete 【mineba / 見ねは n.r.ミねは / 見にや・みにや】 naranu koto de gozarimasu.

Mazu: 【go / 御 n.r.ゴ or オ / 御・お】 tagai ni Tentō Sama to iu go Shujin Sama kara kono go tai to iu kekkō na karada wo umi-tsukete morai:

〔218 頁〕

go hyaku mon no zeni dokoro 【ka / か / じゃない】 mada mada chōhō na 【go kan / 五感・ごが

ん／五眼・ごがん】 to iute, me ni wa mi, mimi ni wa kiki, hana ni wa kagi, kuchi ni wa ajiwai, mi ni wa 【oboeru／覺る・おぼゆる／覺ゆる・おぼゆる】 no itsutsu no hataraki wo sonae: kokoro ni wa, go jō to iute — jin gi rei chi shin no itsutsu no dōri wo umare tsuita mo. Hikkyō wa go rin to iute — oya ni kōkō, shujin ni chūgi, fūfu naka-yoku, kyōdai 【mutsu mashiku／睦ましく・むつましく／睦まじく・むつまじく】 , tanin no maji wari ni wa, aitagai ni shinjitsu wo motte majiwaru no — kono itsu shina no ninjin gobō ga kawashitai 【bakari／計 n.r.バカリ／斗・ばつかり】 ja. Sore ni sono kanjin na Go Ten Go Kyō no kyū-yō wa wasure-hatete, tada akete mo kurete mo, nani ga hoshii — ka ga hoshii — are ga sumanu no — kore ga taranu no — to iu kaigui bakari ni, tsuki hi wo tsuiyasu wa: Nanto! Chōkichi de wa arumai ka? Sono yō ni urotae ni umarete kita mono ja naizo e!

◆ THE MASAMUNE.

〔223 頁〕

Aru kuni no totto inaka no furui hyakushō no ie ni, senzo kara mochi-tsutaeta shōmei shoshin no masamune no katana ga aru to iu koto wo saru dōgu-zuki no hito ga kikimashite. "Sore wa dōzo shomō shite misete moraitai mono" to omōte, harubaru sono 【ie／家 n.r.イへ／家・や】 wo tazunete 【mairi／來り n.r.キタリ／來り・まいり】 , teishu ni ōte shotaimen no aisatsu wo owari.

Sate: "Chikagoro oshitsuke-gamashii koto nagara uketamawari oyobimashita. Go tōke no go chōhō masamune no 【o／御 n.r.オ or オン／御・おん】 katana go 【hisō／秘藏・ひさう／秘藏・ひざう】 no mono nagara, ainarimasu koto naraba, 【chotto／一寸・ちよつと／一寸・ちと】 haiken itashitaku zonji. Konnichi suisan itashimashita. Nanitozo o mise kudasareba taikei shigku ni zonzubeshi," to teinei ni shomō itashitareba, teishu mo yorokobi: "Sore wa sore wa! o yasui koto" to, sassoku kura kara tori-dashite miserareru ni, mazu kiri no hako no futa wo akete naka wo mireba, naka ni wa kekkō na nishiki no fukuro ye irete orikami made ga soete aru wo, fukuro kara dashite mireba, shiraki no bōzaya ni irete oyoso isshaku ni san zun no

〔224 頁〕

mono ja. Sore wo totte mazu ue kara katana no soriguwai sumpō kakkō nado hito tōri miawasete: sate mi wo nukō to suru tokoro ga dō shite mo nukenu yue, "Kori ya dō shita koto de gozarimasu ka?" to teishu ni wataseba, teishu nukaranu kao shite, "Sore wa 【hisashiū／久う・ひさしう／久しう・ひさしう】 tsukaimasenu yue: ōkata sabi-tsuita de gozarimashō" to ii nagara, sono mama totte hizagashira ye oshi-ate, chikara wo irete nukimashitareba, yōyō jari-jari to iute nukeru koto wa nukemashitaredo, makka na aka-iwashi ni natte saya ye kusari tsuite atta 【sō da／さうだ／げな】 .

【Ø／其處で n.r.ソコで／そこで】 Kyaku mo akire-hatete, "Taisetsu na o dōgu wo kori ya dō nasareta no de gozarimasu ka? to toeba, teishu nukaranu kao de "Hei! kore wa senzo mochi-tsutaemashita masamune no meiken de yoku kireru dōgu ja to mōsu koto yue, watakushi ga omoimasu ni wa 【nani／何 n.r.ナニ／何・なん】 de mo kiru tame no dōgu nareba, tsukawazu ni oku wa mueki no koto to zanjite seidashite tsukaimashitareba, kono yō na mono ni nanmashita" to iu yue, "Sori ya! nani ni o tsukai nasaremashita no de gozaru ka?" to toeba, "Sori ya! 【nani／何 n.r.ナニ／何・なん】 to iu koto wa gozaranu. Daikon kittari, nasubi wo kittari, uo wo ryōri shitari,

〔225 頁〕

kusa wo kattari, take wo wattari, ki wo kezuttari, mata kura no kabe wo nuru toki ni wa taisō warazusa

wo kirimashita ga, dō de mo mukashi no mono yue tsukai-katte wa warū gozaru ga: kore mo senzo kara mochi-tsutae no dōgu ja kara to 【zonjite / 存じて n.r. ゾンじて / 存まして・ぞんじまして】 , sono tsukai-nikui tokoro wo shimbō shite, kireru ni makashite tsukaimashitareba; goran no tōri kissaki mo oremasu, ha 【wa / は / も】 koboremasu, sabi mo kimashite, ima de wa kono yō na 【nani / 何 n.r. ナニ / 何・なん】 no yaku ni mo tatanu mono ni narimashita yue, suterare mo sezu moto no saya ye osamete dozō no sumi ye ire-okimashite, mō ni san jū nen ni mo narimashō ga: konnichi harubaru no o tazune yue sunawachi dashite o me ni 【∅ / ∅ / は】 kakemasu ga: nambo masamune de mo tsukaimasu to, kono yō na mono ni narimashite 【nani / 何 n.r. ナニ / 何・なん】 no yaku ni mo tatanu surikogi mo onaji koto de gozarimasu" to 【iimashita / 云ました n.r. イイました / いふたげな】 .

Nanto mā ahō na koto ja nai ka! Ikani hempi ni umareta hito de shirenu koto to wa ii nagara, taisetsu na sekai no takara wo nan de mo nai mono ni shite shimōta.

Shikashi kori ya tōza no tatoe-banashi de, jitsu ni atta koto de mo arumai ga: kono seki no wakashu ya jochūgata mo yappari kono oyaji no yō na koto shite 【de / で / ∅】 wa gozaranu ka ya? "Shintai happu kore wo fubo ni 【uke, / 受・うけ / うく。】 aete sokonai yaburazaru wa kō no hajime nari." Mi wo tate,

[226 頁]

michi wo okonai, na wo kōsei ni agete motte, fubo wo arawasu wa kō no owari nari to. Otagai ni atama no girigiri kara ashi no tsumasaki made nani hitotsu fusoku 【naku / なく / なふ】 fubo yori umi-tsukete morai: kokoro ni wa go jō no dōri wo sonae. Mireba mie, kikeba kikaruru jiyū-jizai na kono meiken — jitsu ni shōmei mukizu no kekkō na masamune ni chigai wa nai. 【∅ / ∅ / が】 Sono meiken wo nani ni tsukōte 【oru / 居る n.r. ヲる or する / 居る・いる】 zo?

#### ◆ FILIAL PIETY.

[228 頁]

Hige-mura no kingō ni — Miyoshi-machi to mōshite — sono koro kuni no o wakare no tononaka no o sumai nasareta tokoro ga gozarimasu ga. Soko no ichi ye Seiemon wo 【oyaji / 父親 n.r. チ、オヤ / 父親・ち、おや】 ga tsukai ni yarimasu ni, orifushi ame-agari de michi ga ōki ni nukatte orimasu yue, Seiemon wa 【waraji / 草鞋・わらじ / 草鞋・わらづ】 wo haite dete 【ikō / 行かう n.r. ャかう / ゆかふ】 to suru wo hahaoya ga mite, " 【waraji / 草鞋・わらじ / わらづ】 de wa warui ashida haite

[229 頁]

【ike / 行け n.r. ャけ / ゆけ】 " to mōshitareba: "Hai" to 【itte / 云て n.r. イウて / いふて】 , tattaima haita 【waraji / 草鞋・わらじ / わらづ】 wo wazawaza nuide ashida ni haki-kae, "Hai Sayōnara 【itte / 往て n.r. ャキて / 往て・いて】 sanjimashō" to. Nani ge 【naku / なく / なふ】 dete ikō to suru to, mata 【oyaji / 親父 n.r. オヤ父 (父: チ、or フ) / 父親・ち、おや】 ga mite "Michi no warui ni ashida de wa 【kutabireru / 草臥る・くたびれる / 草臥る・くたぶれる】 kara 【waraji / 草鞋・わらじ / わらづ】 haite ike" to iimashitareba: mata "Hai" to iute sugu ni ashida wo nuide waraji ni haki-kae. "Hai sayōnara" to, mata dete yuku wo hahaoya ga mata mite "Hito no 【uchi / 家 n.r. イへ / 家・いへ】 ye yukuni 【waraji / 草鞋・わらじ / わらづ】 de wa



ashi ga yogoreru. Ashida ni seyo" to iimashitareba: mata "Hai" to iute ashida ni haki-kae. 【Ikō / 行かう n.r.ユかう / ゆかふ】 to suru wo mata 【oyaji / 親父 n.r.オヤ父 (父 : チ、or フ) / 父親・ちゝおや】 ga mite "Ashida 【de / て / で】 wa michi 【ga / が / の】 kawaita toki komaru de arōkara 【waraji / 草鞋・わらじ / 草鞋・わらづ】 ni seyo" to iimashitareba: mata "Hai" to iute 【waraji / 草鞋・わらじ / 草鞋・わらづ】 【to / と / に】 haki-kaeru.

Sono tōri ni 【waraji / 草鞋・わらじ / 草鞋・わらづ】 to ashida wo namben mo nuidari Haitari 【shite / 仕 n.r.シ / 仕・シ】 orimashita ga, nochi ni wa kata ashi ye waraji wo haki, kata ashi ye ashida wo haite, ichi ri bakari mo aru Miyoshi 【Ø / Ø / の】 -machi ye yukimasu wo 【shiru hito / 知人 n.r.シルヒト or チジン / 知た人・しつたひと】 ga tochū de mite " 【Naze / 何故 n.r.ナニユエ / 何ゆへ・なにゆへ】 sono yō na migurushii koto wo shite aruku ka" to toimashitareba: 【oyaji / 父親 n.r.チ、オヤ / 父親・ちゝおや】 wa "Michi ga warui kara 【waraji / 草鞋・わらじ / わらづ】 haite 【ike / 行け n.r.ユけ / ゆけ】 " to 【ii / いひ / いはるゝ。】 hahaoya wa " 【Waraji / 草鞋・わらじ / わらづ】 de wa ashi ga yogoreru kara  
〔230 頁〕

ashi ga 【haite ike / 穿て行け n.r.はいてユけ / はけ】 " to 【iu / いふ / いはるゝ】 . Dochira mo, oya no iitsuke nareba, somukare wa shimasenu kara kono tōri ni shite, 【ikimasu / 行ます n.r.ユキます / 往ます・ゆきます】 to iuta 【sō da / さうだ / げな】 ga. Nanto! mezurashii kōshi mo aru mono de wa gozarimasenu ka?

Kono hitotsu no okonai de sono hito no heizei oya ye no tsukae kata ga omoiwararete, namida ga koboremasu. Sareba sono tokoro no tono sama ga kono Seiemon no kōkō wo fukaku go kanshin nasare, tabitabi go shōshi mo gozarimashita ga. Nochi ni wa Seiemon ga mochidaka no uchi denji hito se eitai tsukuridori ōsetsukeraremashita.

【Kore / 是 n.r.コレ / それ】 wa Meireki san nen (Hi-no-to no Tori) jū gatsu ni jū yokka no koto de gozarimashita ga. Sono nochi jū san nen wo hete 【Kambun / 寛文・かんぶん / 寛文・くわんぶん】 ku nen (Tsuchi-no-to 【no / の / Ø】 Tori 【doshi / どし / のとし】 ) ni wa, Seiemon ga hinkyū no yōsu wo tono sama ga o kiki nasarete, ginsu rop pyaku me kudasareta koto mo ari. Mata sono ko no Shichibeī to mōsu mono no dai ni wa, sono ie 【ni / に / へ】 taisō na shakuzai ga dekimshite, sude ni sono ie no tsubure sō ni atta toki mo, sono tokoro no ni dai me no tono sama ga oya Seiemon 【no / の / が】 kō-toku wo oboshimeshi dasarete, migi no shakuzai wo nokorazu o 【nashi / 濟し・なし / すまし】 nasarete o yari nasareta koto mo gozarimasu 【Ø / Ø / ところ】 . Sono go wa ie mo shidai ni sakaemashite, shison  
〔231 頁〕

sōzoku shi: ima ni hyakushō de sono setsu no o kakimono wo mo mochitsutaete orimasu 【Ø / Ø / げな】 .

Kore wa Gei-bi Kōgiden ni mo kuwashiku dete orimasu ga. Kore de mo yoku kangaete gorōjimase. Mukashi no reki-reki no ie mo toki yo ni tsurete wa iyashii mono ni narisagatte wa orimasu keredomo, Seiemon ga kō-jitsu no toku ni yotte sono ie ga tsubure mo shimasezu oioi ni shison ga sakaete ima ni sōzoku shite aru to iu wa jitsu ni kono yōna medetai 【yorokobi koto / 慶事・よろこびこと / 慶びな事・よろこびな (こと)】 wa gozarimasenu. Mono no seisui wa 【shun jū / 春秋 n.r.シユンシウ or ハルアキ / 春秋・はるあき】 no yō na mono yue, nagai

tsuki hi ni wa oriori agari sagari no kawari wa gozarimasu ga, michi sae areba ne kara tsuburete shimau to iu koto wa gozarimasenu. Kore ga sunawachi "Seki-zen no ie ni wa kanarazu 【amari mo / 餘・あまりの / 餘の・あまんの】 yorokobi ari" to iu mono ja. Sareba tada-tada o tagai ni oya no kokoro ni somukanu yō, niko-niko ai-ai no tsutome ga dai ichi de gozarimasu.

◆ LITTLE BY LITTLE.

[234 頁]

Sate: zenseki ni mo dandan o hanashi mōsu tōri, nani-goto de mo chiisai koto kara ōkyū nari, karui koto kara omō nari, usui koto kara atsū naru wa shizen no dōri yue, Kōshi Sama ga koko ni "Eki no Kon no Kwa no kotoba ni mo, Shimo wo funde kempyō itaru to iute aru zo yo" to ōserareta.

Sori ya dō iu koto nareba: Mizu to iu mono wa gwanrai sunao na yawarakai mono naredo, sore ga kōru to, yuki ja no shimo ja no to iu mono ni naru ga. Sono yuki shimo ga hito no kayou 【dōro / 道路・どうろ / 道路・みちなか】 ye tsumotta wo mainichi mainichi hito ga fumi katameru to, nochi ni wa katai kōri ni naru to iu koto ja.

Hito no kokoro mo sono tōri de: umareta toki wa o tagai ni ware to iu mono wa mijin mo nai. Sore wa sore wa! sunao na mono de atta keredo 【mo / Ø / Ø】 , seichō suru ni 【shitagatte / 随て・したがって / したがふて】 , miru ni tsuke, kiku ni tsuke, shidai-shidai ni waru-jie ga tsuite, itsu no ma ni yara tsui ware to iu mono wo dekachita no ja. Mujū no uta ni:

Ayamari ni | Kage wo ware zo to | Omoi-some:

Makoto no sugata | Wasure-hatenuru.

[235 頁]

Tsui ni ichi do mo mita koto mo naku, kiita koto mo naku, iuta koto mo naku, shita koto mo nai koto wa — 【omoitakute / 思度て n.r.オモヒたくて / 思ひたうて】 mo 【amoi / 思 n.r.オモヒ / 思ひ】 yō mo nai ga, 【mayoitakute / 迷度て・まよひたくて / 迷ひたうて・まよひたうて】 mo mayoi yō ga nai. Sō miru to, o tagai ni mune no uchi no mushakusha wa hikkyō uki-yo no kage-bōshi de: sono kage-bōshi ga itsu no ma ni ka hara no 【naka / 中 n.r.ナカ or ウチ / 中・うち】 no aruji to natte. Sore ga oyago ni fukō wo shitari, go shujin ni fuchū wo shitari, 【iroiro / 種々・いろいろ / 種々・しゅじゅ】 samazama no 【akuji / 悪事 n.r.アクジ or ワルイコト / 悪事・わるいこと】 wo shidasu no ja. Sono shōko wa: Mukashi no Ishikawa Goemon de mo Nihon Zaemon de mo akago no toki kara ano yō na osoroshii mono ja nai. Yōyō gei no 【hajime / 始・はじめ / 始り・はじまり】 ga 【chōchi-chōchi / 手打々々・てうちてうち / 手打々々・てうちてうち】 【a-wa-wa / あアわアわ / あアわアわ】 tsumuri-tenten kaiguri-kaiguri no 【kawairashii / 可愛らしい・かあいらしい / 可愛らしい・かあいらしい】 ko de atta mono ni chigai wa nai. Furui ku ni:

Osoroshiki | Kōri no kado mo | Moto wa mizu.

Sore ja ni yotte, o tagai ni 【akuji / 悪事 n.r.アクジ or ワルイコト / わるい事】 ni narenu yō, tsutomete 【zenji / 善事 n.r.ゼンジ or ヨイコト / よい事・よいこと】 wo shinareneba narimasenu.

Kogo ni mo "Ichi nichu zen wo okonaeba saiwai imada itarazu to iedomo, wazawai onozukara tōzakaru" to iute: wazuka ichi nichu de mo oyago ya go shujin ye niko-niko ai-ai no zen wo okonaeba,

tatoi Fuku no kami wa

〔236 頁〕

【gozaranu./御座らぬ n.r.ゴザらぬ/ござらい】 de mo Bimbō-gami wa dete yuku ni chigai nai. Mata sono ura de, "Ichi nichi aku wo okonaeba, wazawai 【Ø / Ø / は】 , imada itarazu to iedomo saiwai onozukara tōzakaru" to iute: Bimbō-gami wa konu ni mo seyo, Fuku no kami wa osorete nigeru ni chigai wa nai.

Sore ja ni yotte, mina sama 【Ø / へ / へ】 honshin wo 【shireru / 知る n.r.シる / 知る・しる】 koto wo maido o susume mōsu no ja. Yami no yo ni soto wo aruku ni, chōchin-mochi wo saki ye tatete aruku to, doko ye 【itte / 往て n.r.ユキテ / 往て・いて】 mo abunage wa nai ga: chōchin-mochi wa go ken mo shichi ken mo ato ye tsurete metta-mushō ni hashiri aruku to, dono yō na tokoro ye mayoikomi, dono yō na ō-kega shiyō mo shirenu. Abunai mono ja. Sore ni tsuite koko ni omoshiroi hanashi ga aru.

Ano shōjōhi to iu mono wa Kara no umi ni 【oru / 居る n.r.ヲる or 舂る / 居る・ゐる】 shōjō no chi wo totte someta no ga homma no shōjōhi ja to ka iimasu ga. Sono shōjō to iu mono wa hito no tōri ni mono mo yoku ii-itatte: kashikoi mono yue, toraruru koto wo mae kara 【yoku / 能 n.r.表外字 / よう】 shitte umi no soko ye fukaku kakureru. Nakanaka te ni awanu mono ja 【sō / さう / げ】 na. Saredo mata ningen no chie wa 【betsudan na mono / 別段な物 n.r.べつだんなモノ / かくべつ】 de: shōjō wa sake wo itatte suku mono yue, sake no nioi wo kagasuru to, izure umi kara agatte kuru

〔237 頁〕

to iu koto wo chanto shitte 【orimasu / 居ます n.r.ヲります or 舂ます / 居ます・ゐます】 kara, sake-game ye sake wo irete hishaku wo soete umibata no 【kusawara / 草原・くさはら / 草原・くさはら】 ye ikutsu mo narabe-oki. Sate sore kara sono 【atari / 邊・あたり / 辺・まはり】 ni haeta kusa wo hae nari ni totte musubi- 【awasete / 合して n.r.アハして / 合して】 kutsu no katachi wo ikutsu mo tsukutte oite: bannin wa empō ni kakurete mite 【orimasu / 居ます n.r.ヲります or 舂ます / 居ます・ゐます】 to, sono sake no nioi ga umi no soko ye mo tōru to miete. Shōjōdomo ga hana wo hiko-hiko sasete:

"Kori ya! Sansuke Shōjō yo! nani ka yoi nioi ga suru ja nai ka? kori ya kano sake ja ga. Nanto! umi kara agarōja nai ka!" to iu to, Sansuke Shojo ga "Iyaiya! metta ni agararenu zo! Are wo 【onoretachi / 己等達 n.r.オノレラ達 or オレラ達 (達: 表外字) / 己等達・おいらたち】 ni nomasete yowasete oite uchikorosō to iu osoroshii 【keiryaku / 計畧・けいりやく / 計畧・さんだん】 ja" to iu to. Ippiki no shōjō ga, "Nanisa! agatte mo nomi sae seneba yoi. Koko ni 【otte / 居て n.r.ヲリて or 舂て / 居て・ゐて】 umi no ao-kusai nioi wo kagu yoriwa asoko ye 【itte / 往て n.r.ユキテ / 往て・いて】 sake no nioi wo kagu hō ga yoi" to iu to, mina no shōjō ga "Naruhodo! Sōja: kagu 【bakari / 計 n.r.バカリ / ばつかり】 wa daiji arumai. Sā! sā! Minna koi!" to iute, 【zorori-zorori / ぞろりぞろり / そろりそろり】 mizu wo hanarete sake-game no soba ye kite miru to, sore wa mata umi no soko kara

〔238 頁〕

kaida yō na mono ja nai yue, mina ga "Kori ya yoi nioi ja! dōmo tamaranu!" to: hana wo hiko-hiko sasete kame no mawari wo uro-uro shi oru ga: mata ippiki no shōjō ga "Kori ya kagu 【bakari / 計

n.r.バカリ／ばつかり】 ja. Dōmo 【tamararenu／堪られぬ・たまれぬ／堪られぬ・こたへられぬ】 . Nanto! ippai zutsu nomō ja arumai ka" to iu to: mata ippiki no shōjō ga "Iyaiya metta ni te wa dasarenu zo! ano ima made torareta shōjō mo mina sono hishaku wo ottotte gaburi-gaburi nonda yue, tsui yōte uchikorosareta no ja" to iu to: mina ga "Ikasama! hishaku de nondara warukarōkeredo, sukoshi zutsu yubi ye tsukete nameru 【gurai／位 n.r.表外字／くらゐ】 wa zuibun yokarō." Mina, "Sō shiyō ja arumai ka?" to. Tende ni yubi no saki ye tsukete sukoshi zutsu namete miru to, sore wa mata kaida yō na mono ja nai yue, aruki-mawari 【kaeri／歸・かへり／歸・かい】 -mawari 【pisshari pisshari／びちやりびちやり／びちやりびちやり】 nameru uchi ni, mata ippiki no shōjō ga "Dōmo kō nameta bakari ja ima hito iki taranu yō na. Hishaku wo totte nomu to iute mo, hara ippai nomi sae seneba you kizukai wa arumai kara, sukoshi zutsu yowanu 【gurai／位 n.r.表外字／くらゐ】 ni nomu hō ga yokarō" to iu to: mina ga mata, "Sō ja! sō ja" to. Meimei hishaku wo te ni

〔239 頁〕

totte sukoshi zutsu nonde 【oru／居る n.r.ヲる or 𠬪る／居る・ゐる】 uchi, mata ippiki ga iimasu ni wa, "Zentai sake to iu mono wa hara ippai ō-nomi shite yowaneba nan no sen nai koto. Sono ue ima made korosarete chi wo shiborareta shōjō 【wa／は／も】 tada yōta 【bakari／計 n.r.バカリ／ばつかり】 de korosareta to iu demo nai. Sore! sono ashimoto wo 【miyo!／見よ n.r.ミよ／みい】 Kusa no hae nari ni kutsu ga ikutsu mo 【koshiraete／作て n.r.表外字／つくつて】 aru. Sono kutsu wo haite irazaru odori wo odotta yue, tsui koronde korosareta no ja. Tada yōta 【bakari／計 n.r.バカリ／ばつかり】 ga nani 【∅／∅／に】 mo kowai koto wa nai" to iu to, hoka no shōjō mo "O! sa! sō ja! sō ja! Yōte mo kutsu 【sae hakaneba／さへはかねば／をはきさへせにや】 uchikorosareru kizukai nai. 【Sore／夫 n.r.ソレ／そん】 nara you dake nome nome" to. Iku hai mo guigui nonde ōki ni you to, (otsu na mono de,) dō 【de／で／∅】 mo sono kutsu ga hakitakute hakitakute naranu 【sō／さう／げ】 na. Soko de mata mina ga iimasu 【ni／に／∅】 wa, "Nanto! chito kutsu wo hakō ja arumai ka? Haite mo odori sae odoraneba korobu kizukai wa arumai kara, tada uta bakari utōte iyo" to. Meimei ni kutsu wo haite te-byōshi totte utaimasu uchi ni, dōmo mata ashi-byōshi ga toritakute naranu yō ni naru 【sō／さう／げ】 na. 【Sōko／そこ／そこ】

〔240 頁〕

de mata ippiki ga "Korobanu yō ni ashi-byōshi hitotsu funde wa dō ka?" to iimasu to, mina 【ichido／一同・いちどう／一同・(いち)とう】 ni "Naruhodo yokarō; korobanu yō ni hitotsu yarō" to. Ashi wo ageru to, korori to koronde 【wa／は／∅】 tsui uchikorosarete chi wo toraruru to iu koto ja.

Shikashi kori ya tōi kara no hanashi de, mukashi atta koto ka nai koto ka — sono koto wa zonjimasenu ga: ima wa kono Nippon ni 【daibu／大分・だいぶ／大分・だいぶん】 kono yō na shōjō ga miemasu.

#### ◆ THE RIVER OF NATURE.

〔246 頁〕

Kōshi Sama mo kawa no hotori ni o tachi nasarete mizu no nagare wo goran nasare. "Yuku mono wa kaku no gotoki ka; chu-ya wo sutezu" to ōserarete.

Kono sekai ye araware deta mono wa nan de arō to (kano Buppō de iu toki wa) shō rō byō shi

no shi ku wo nogaruru mono wa nai ja. Sore wo hitotsu kono kite 【oru / 居る n.r. ヲる or 忝る / 居る・いる】 【kimono / 衣服・きもの / 衣服・きるもの】 no koto de iute miru to:

Mazu: Kono 【kimono / 衣服・きもの / 衣服・きるもの】 no dekita tokoro ga shō to iu mono de 【kimono / 衣服・きもの / 衣服・きるもの】 no umareta no 【ja / じゃ / Ø】. Sore kara oiioi furubite yuku tokoro ga rō to iu mono de — 【kimono / 衣服・きもの / 衣服・きるもの】 no toshi no yoru no 【ja / じゃ / Ø】. Sore kara suso ga kiretari kata ga yaburetari suru tokoro ga byō to iu mono de — 【kimono / 衣服・きもの / 衣服・きるもの】 no 【Ø / Ø / 御・ご】 byōki ja. Sore wo osandono ga ikutabi mo 【sentaku / 洗濯・せんたく / 洗濯・せんだく】 shite 【tsugi / 補綴・つぎ / 補綴・しきし (「綴」は「糸」偏でなく「衣」偏)】 -atetari hari de sashitari iroiro to ryōji wo 【suru / する / しをる】 ga, tsui ni yōjō aikanawazu de boro ni natte shimau to, "Kori ya dōmo shiyō ga nai" to iute boro-tsuzura no naka ye 【tsuki / 突・つき / 突・つく?】 -komu. Sore ga sunawachi shi to iu mono de — 【kimono / 衣服・きもの / 衣服・きるもの】 no shinda no ja. Shikashi kore mo 【kimono / 衣服・きもの / 衣服・きるもの】 no 【yōgai / 境界・きやうがい / 境界・けうがい】 kara ieba, shinda no ja ga; boro kara ieba, umareta no ja. Kore 【kara / 是 n.r. コレ / で】 kore 【shō shi / 生死 n.r. しやうし (p250 ルビ参照) / 生死・せうじ】 wa gwanrai itsu ri no mono 【ja to iu / じゃといふ / なる】 koto wo go 【gatten / 合點・がつてん / 合点・がてん】 nasaru ga yoi.

[247 頁]

Yumi wo iru ya ga kū wo hashiru wo ya no ato kara ieba, mukō ye sugite yuki oru yue, shinuru to iwanya naranu yō na mono ja ga; mato no hō kara ieba, 【sottchi / 其方 n.r. ソノハウ / 其方・そのほう】 ye ki oru yue, umareru to iwanya naranu. Yuku to kuru to ga futatsu de mo nai ga, umareru to shinuru to ga betsu na mono de wa nai no ja. Soko de koko ni Kōshi Sama ga o deshi no Kiro ye no o shimeshi ni, "Imada sei wo shirazu: izukunzo shi wo shiran" to 【ōserareta / 仰せられた n.r. オ、せられた / 御志めしなされた・お(し)めしなされた】.

Sate, sore kara migi no boro ga boro-tsuzura ye irerarete 【dozō / 土藏・どざう / 土藏・くら】 no sumi ye oshi-komerare: juban no yabure yara obi no chigire yara iroiro no mono ga yori- 【atte / 合て n.r. アフて / 合ふて・あふて】 tagai ni mi no ue wo katari-ai.

Itsu ka mata | Yo ni 【idenu / 出ん n.r. デん / 出ん・でん】 koto wa | Kataito no

Yoru hiru shirade | Kurasu mi zo uki!

nado iu yō na jukkwaï de mo yonde 【oru / 居る n.r. ヲる or 忝る / 居る・いる】 yara mo shiremasenu 【Ø / が / が】.

Iya! mata yo no naka to iu mono wa sono yō ni tansoku suru mono de mo nai ja. Jisetsu ga kuru to, boro-tsuzura kara hiki-dasarete zōkin to iu mono ni shō wo kaemasu ga. Sore mo mata boro kara ieba, shinuru

[248 頁]

no de, zōkin kara ieba, umareru no ja. Sono mata zōkin mo tsukawareru tabitabi ni — rō to iute — toshi ga yotte 【kuru / 往く n.r. ャく / ゆく】 to ato ni wa, kore mo chigire-chigire no 【Ø / Ø / ご】 byōki de nan no yō ni mo tatanu yō ni naru 【Ø / Ø / 。さうする】 to, "Kori ya mō shiyō ga nai 【kara / から / Ø】" to iute gomokuba ye hoka shite shimau. Sore ga zōkin no shinda sōrei ja. Sate, sono zōkin mo zōkin kara ieba, shinuru no ja ga: gomoku kara ieba, umareru no ja. Sono mata

gomoku mo hyakushō ga totte, ta no koyashi ni shitari: hatake no koyashi ni 【shitari / したり / Ø】 suru to, sono gomoku ga 【murete / 蒸て・むれて / 蒸て・むせて】 kusaru sei de kome ya mugī ga yoku dekiru yue, sono dekita kome ya mugī wa magari mo nai kano zōkin no umare- 【kawari / 易り・かはり / 易・がはり】 to iu yō na mono ja. Sono mata mugī kome wo hito ga kūte ikite 【oru / 居る n.r.ヲる or 忸る / 居る・いる】 to, 【yahari / 矢張・やはり / やつぱり】 kano zōkin no okage de ikite mono iute 【oru / 居る n.r.ヲる or 忸る / 居る・いる】 yō na mono yue, sono hito ga 【Ø / Ø / 男女相交て・なんによあいまじはつて】 ko wo umu 【Ø / Ø / と】. Sono ko wa 【yahari / 矢張・やはり / やつぱり】 kano zōkin no umare- 【kawari / 易り・かはり / がわり】 to 【itte / 云て n.r.イウて / いふて】 mo daiji-nai yō na mono ja.

Shikashi kori ya mina ganzen ni sono katachi no me ni mieru mono yue, sono tōri shō rō byō shi no shi ku ga me ni mieru ga: tatoi katachi no nai mono de mo kono sekai ye arawareta mono ni kono shi ku wo nogaruru mono wa nai. Sori ya! ano oto ya nioi nado no yō na mono de mo kangaete gorōji 【ro / ろ / Ø】. Ano tsurigane no oto nado de mo, hajime 【gōn! / ゴヲ、 / ゴヲ、】 to nari-  
〔249 頁〕

dashita tokoro ga oto no umareta no de: sore kara on-on-on! to hiite yuku tokoro ga oto no toshi no yoru no: 【ato / 後 n.r.アト or ノチ / 後・のち】 ni wa oto ga 【kasuka / かすか / かアすか】 ni natte 【wan-wan! / ワアンワアン / ワアンワアン】 to iu tokoro ga mō oto no 【byō / 病氣 n.r.びやうき / 御病氣・ごびやうき】 de: kieta tokoro ga oto no shinda no ja.

Sono tōri ni tenri no ryūkō wa makoto ni hayai mono de: sore ni tsurete kono sekai wa ugoki-tōsu no ja kara, sore wo shirasete yaritai bakari ni Buppō de wa, ano tsurigane to iu mono wo koshirae. Shaka Nyorai no yama de oni ni kikareta to ka iu shi ku no 【bun / 文 n.r.ブン or モン / 文・もん】 no

Sho gyō mu-jō | Ze shō meppō | Shō metsu metsu i | Jaku metsu i raku  
to iu koto wo hori-tsuke. Ni roku ji chū ni sore 【ni / を / を】 tsuite, "Sore! 【gōn! / ゴヲ、 / ン / ゴヲ、 / ン】 kono tōri nagare- 【toshi / 通し n.r.トホし / どふし】 zo yo 【Ø / Ø / きへてゆくぞよ】 " to oshiete kudasaru.

Sho gyō mu-jō to wa issai kono sekai ni aru hodo no koto 【wa / は / Ø】 nan de arō to hitotsu to shite todomaru to iu koto wa nai mono ja to iu koto ja. Naruhodo! haru ka to 【omoeba / 思へば n.r.オモへば / 思やア・おもやア】 natsu ni naru, natsu ka to 【omoeba / 思へば n.r.オモへば / 思やア・おもやア】 aki ni naru; yo ga aketa ka to 【omoeba / 思へば n.r.オモへば / 思やア・おもやア】 hi ga kureru; 【kuru / 往 n.r.ユク / 往・ゆく】 ka to 【omoeba / 思へば n.r.オモへば / 思やア・おもやア】 【kaeru / 歸る n.r.カへる / 戻る・もどる】 ; tatsu ka to

〔250 頁〕

【omoeba / 思へば n.r.オモへば / 思やア・おもやア】 suwaru; 【mono / 物 n.r.モノ / Ø】 iu ka to 【omoeba / 思へば n.r.オモへば / 思やア・おもやア】 damaru; issai todomaru koto wa nai mono de; sore ga jiki ni tenri no ryūkō — 【shō shi / 生死・しやうし / 生死・せうじ】 no michi ja kara, soko de ze shō meppō to iuta mono ja.

Sore wo kono bompū shōjin to iu mono wa 【dōmo / どうも / どうやら】 umareta to ieba, 【yohodo / 餘程・よほど / よつほど】 【mae / 前 n.r.マへ / 前・あと】 no ni jū nen san jū nen mukashi no koto to 【Ø / Ø / ばかり】 omōtari: mata shinuru to ieba, mada mada ima kara

【yohodo / 餘程・よほど/よつぼど】 【ato / 後 n.r.アト or ノチ/後・さき】 no kono karada no 【ganyari / グンニヤリ/グンニヤリ】 taoreta toki no koto ja to bakari omōte 【oru / 居る n.r.ヲる or 卍る/居る・いる】 kara, sore de michi wa sokkon-tadaima no michi to iu koto ga dō shite mo gaten ga yukanu. Nangi na mono ja. Sore ni tsuite koko ni okashii hanashi ga aru.

◆ FOR LIFE.

[254 頁]

Aru tokoro ni 【ōzakenonde / 大酒呑で n.r.オホサケノムで/大酒呑で・おほざけのんで】 wa suikyō suru nora-musuko ga atta tokoro; oya ga ōki ni kurō ni omōte, aru hi musuko ye iimasu 【ni / に / Ø】 wa, "Sonata no sake wa hanahada warui kuse no aru sake ja hodo ni, irai kitto aitsutsushimi shōgai kin-shu itashimasei" to mōshita tokoro, musuko ōki ni meiwaku shite, "Watakushi ga are hodo suki na

[255 頁]

sake wo shōgai nomu na to iwasharu wa — sori ya amhari de gozarimasu. Shikashi mā ni san nen kin-shu shimashō kara, sore de kannin shite kudasare" to iu tokoro; oyaji ikkō kiki-irezu, "Iya! iya! sonata no akushō 【sake / 酒 n.r.サケ/酒・ざけ】 wa nakanaka ni nen ya san nen no kin-shu gurai de anshin wa dekinu kara, dō de mo shōgai sake wa nomu na" to iu yue, musuko iyoiyo tansoku shite nani ka anjite orimashita ga, yagate nanto omoikaeta yara, te wo tsuite iimasu 【ni / に / Ø】 wa: "Ikasama! shōgai kin-shu no koto 【wa / は / Ø】 kitto tokushin itashimashita. Shikashi nagara watakushi mo are hodo suki na sake wo shōgai nomanu koto to omoeba, dō yara sei ga ochita yō de chikara 【naku / なく / なふも】 omoimasu shi, sono ue mohaya 【kyō / 今日 n.r.コンニチ or ケフ / 今日・こんにち】 ga sake to wa shōgai no iki-wakare to mōsu mono nareba, semete no nagori ni, 【kyō / 今日 n.r.コンニチ or ケフ / 今日・こんにち】 ichi nichu wa o yurushi nasarete kudasaremase" to mōsu yue, oyaji mo mottomo no koto to omoi: "Sonnara, kyō ichi nichu wa yurushite nomasu beshi, myōnichi yori wa kitto shōgai kin-shu zo" to mōshitsuke: ōki na kami ye sumi- 【kuro / 黒 n.r.表外字/黒・ぐろ】 ni "Shōgai kinshu" to kakitsukete yarimashita tokoro, musuko ga mite iimasu wa, "Kono tōri irai kitto aimamori: shōgai sake wa nomimasumai.

[256 頁]

Shikashi 【nagara / ながら / Ø】 , sono uchi 【kyō / 今日 n.r.コンニチ or ケフ / 今日・こんにち】 wa gomen no 【tōri / 事 n.r.コト / 事・こと】 yue, kono waki ye, "Tadashi: コト wa yurusu: myōnichi yori" to o shirushi kudarare" to mōsu yue, kore mo 【Ø / Ø / また】 mottomo to omōte kaite yarimashita tokoro, musuko wa sore wo mitsuke no hashira ye bettari to haritsuke oki.

Sono hi wa shūjitsu nomimashita ga, mata yokujitsu mo asa kara sake wo nomimasu yue, oyaji wa akirete iimasu wa, "Kanete shōgai kin-shu no koto sakujitsu kitto mōshitsuke ano harifuda made kaite yatta ni, naze ano tōri wo mamori oranu?" to togamemashitareba, kano musuko ga iimasu wa, "Hai! iya! ano tōri wo kitto mamotte orimasu" to iu 【Ø / Ø / ゆへ】 . Oyaji masumasu hara wo tate "Sore de mo soko ni 【nonde de / 飲で > n.r.ノムで > / 飲で・のむで】 wa nai ka?" to mōshitareba, "Iya! ano harifuda ni mo ' 【kyō / 今日 n.r.コンニチ or ケフ / 今日・こんにち】 wa o yurushi" to gozareba, 【kyō / 今日 n.r.コンニチ or ケフ / 今日・こんにち】 wa nomimasuru. Watakushi kin-shu wa myōnichi yori shōgai de gozaru" to iute, sono hi mo nomi: mata 【yokujitsu /

翌日・よくじつ／翌日・あくるひ】 mo "Kyō wa gomen ja" to iute wa nomi shite, shōgai kin-shu  
 【wa／は／を】 senanda to mōsu hanashi ga gozarimasu  
 [257 頁]

ga. Ōkata meimei gotoki no shōjin ga, chōdo kono musuko to onaji koto de, "Ore mo shōgai ni wa oyatachi ni mo anshin saseru tsumori ja ga, mā kyō wa gomen ja" to iute wa oya ni kimo wo irase. "Ore mo shōgai ni wa shujin ye no hōkō wo taisetsu ni suru tsumori ja ga, mā kyō 【dake／丈 n.r.表外字／程・ほど】 wa 【o yurushi／御免 n.r.ごめん／御免・ごめん】 ja" to iute wa hōkō wo okotari. "Ore mo shōgai ni wa ano shugyō wo suru ki de oru ga, mā konogoro wa 【o yurushi／御免 n.r.ごめん／御免・ごめん】 ja" to iute wa, asobi. "Ore mo shōgai wa sono michi wo manabu tsumori ja ga, mā ima wa gomen ja" to iute wa ukauka tada kuchi de 【bakari／ばかり／ばつかり】 "shōgai shōgai" to iute kurasu hito ga seken ni wa 【ōku aru／多くある n.r.オホくある／おほい】 momo ja ga. Sono "shōgai" to wa itsu no koto zo? 【Yahari／矢張 n.r.ヤハリ／やつぱり】 tadaima tadaima no koto ja nai ka? Sono mata, tadaima tadaima ga "shōgai" de shini oru koto wo ima hitotsu kuwashū o hanashi mōsō nara, hito no kono karada wa mae ni mo iu tōri kono ten no kūki 【no／の／を】 karimono ja ga, sore ga chōdo nempu ni shite 【karite／借て・かりて／かつて】 【oru／居る n.r.ヲる or 𠬞る／居る・いる】 yō na mono ja. 【Hatachi／二十歳・はたち／二十歳・にじう】 de shinuru hito wa ni jū nempu wo karita no, san jū sai de shinuru hito wa san jū nempu wo karita no, go jū sai no hito wa go jū nempu, shichi

[258 頁]

jū sai no hito wa shichi jū nempu, Urashima Tarō wa hassen nempu, Tōbōsaku wa ku sen nempu to iu yō na mono de: sukoshi nempu no kubari yō ni, nagai to mijikai to no chigai ga aru bakari. Izure nempu no karimono yue, kō shite 【oru／居る n.r.ヲる or 𠬞る／居る・ゐる】 uchi ji ji koku koku ni shakusan-kata ye hikitorareru.

Sude ni 【konchō／今朝 n.r.コンテウ／今朝・けさ】 mo watakushi ga kono kami wo yuimashita ni 【daibu／大分・だいぶ／大分・だいぶん】 kamige ga nukemashita ga: ano kamige mo mō 【kochira／此方 n.r.コノハウ or コノカタ／此方・こち】 no karada ye torikaesō to iu koto wa dō shite mo dekimasenu kara, are hodo wa mō watakushi ga kono karada ga shinda no ni chigai wa nai no ja. Sore de kore mo taisō 【na koto／なこと／〇】 ni shimasureba, sōshiki de mo senya naranu yō na mono ja ga: sono yō ni " 【Kamige／髪毛・かみげ／髪毛・かみけ】 ga nuketa" to iute wa sōshiki wo shitari; "ha ga nuketa" to iute wa sōshiki wo shitari; "tsume wo tsunda" to iute wa sōshiki wo shi oru to, 【ato／後 n.r.アト or ノチ／後・のち】 ni wa yaito no 【kasabuta／瘡ぶた・かさぶた／かさふた】 no ochita no made sōshiki wo senya naranu kara, sore de mā kamige no nuketa gurai wa, ensaki ye tsumande dete kuchi no saki de 【'Fū'／プウ／プウ】 to iu kurai no indō de sumashite okimasu ga: sore de mo mayoi mo senu ka shite, tsui ni 【Kamige／髪毛・かみげ／髪毛・かみけ】 no yurei ga deta no nuke 【〇／〇／た】 -ha no yurei ga deta no to iu koto mo kikanu.

[259 頁]

Tsuyu no mi to | Iu mo nakanaka | Soragoto yo:

Ide iru iki ni | Kiyuru inochi wo.

Sono tōri ji ji koku koku ni kono karada wo shakusenkata ye hikitorarete nempu no sanyō ga



sunde shimau to, "Ni ichi ten saku — sanyō aisumi mōshi soro. Medetaku kashiku" to Tentōsama no o chōmen ye sumi wo hikareru to, danna-dera ye 【katsuide / 昇で・かついで / 昇て・かいて】  
 【yuite / 往て n.r.ユキテ / 往て・いて】 , "Namu kara tannō" "Chan garan don." Are ga soroban wo nageta oto ja.

Ano yō na oto wo kiite mo 【yahari / 矢張・やはり / やつぱり】 bombu to iu mono wa yoso ni 【bakari / 計り n.r.バカリ / ばつかり】 nempu no sanyō ga sumu yō ni omōte, waga mi wa kanateko 【Ø / か / か】 nanzo no yō ni omōte 【oru / 居る n.r.ヲる or 𠬪る / 居る・いる】 kara, soko de "Haru wa dō shiyō? 【Ø / Ø / の】 ki wa kō shiyō 【Ø / Ø / の】 ; rainen wa dō 【shiyō? / 仕やう n.r.シやう / するの】 sarainen wa ā suru no" to, muri-mutai ni kokū wo tsukande kanjin na ima no koto wo okotaru. Nanto! oroka na mono de wa nai ka? Jikwai Sōjō no uta ni:

Kiku tabi ni | Yoso no aware to | Omou koso:

〔260 頁〕

Naki hito yori mo | 【Hakanakarikeri / はかなかりけり / はかなかりけれ】 .

Sore ja ni yotte, o tagai ni ima ga shinuru massaichū: kō shite 【oru / 居る n.r.ヲる or 𠬪る / 居る・いる】 no ga shini oru no ja.

#### ◆ IN PURIS NATURALIBUS.

〔264 頁〕 ノックス版に下線部分なし

Sore ni tsuite koto ni okashii hanashi ga aru. Kore wa 【chitto / Ø / チト】 iyashii hanashi naredo, sennen watakushi ga aru jōka no machi-bata de mita koto de gozarimasu ga.

Sono atari no bimbōnin no ko to miete — toshi mo nanatsu 【Ø / Ø / か】 yatsu gurai no otoko no ko ga tōfuya ye tōfu no kara wo kai ni itta no to miete, chiisa na zaru ye tōfu no kara wo irete

〔265 頁〕

takaku waga atama no ue ye sashiage, hanauta utōte modori orimashita ga. Hajime sono hahaoya ga, sono ko wo kai ni yaru toki, "tochū de hito ni misenu yō ni shite kōte modore, 【to de mo / でも / とども】 iute yatta mono to miemasu ja.

Kore ga kono Edo nado de wa nai koto de gozarimashō ga, inaka de wa 【yoku / 能く・よく / 能・よふ】 aru koto de gozarimasu. Oya ga bimbō de kodomo wa ō shi, 【kyō / 今日 n.r.コンニチ or ケフ / 今日・こんにち】 wo kui-kaneru to iu yō na gesen na mono wa, o meshi no tashi ni, kono tōfu no kirazu wo aamazete kūte 【oru / 居る n.r.ヲる or 𠬪る / 居る・ゐる】 to iu yō na mono ga ikura mo aru koto de gozarimasu ga. Sono yō na mono no kuse ni, sono kirazu wo kau koto wo 【erai / えらい / ゑろふ】 hito ni hajiru de gozarimasu ja.

【Soko / 夫 n.r.ソレ / 夫れ・それ】 de kano hahaoya ga tochū de hitoni misenu yō ni shite io iuta no mo 【yahari / 矢張・やはり / やつぱり】 sono kaku na koto de. Sono hahaoya no kokoro ni wa, sono ko ga kirazu wo kōte modoru wo shizen kinjo no tomodachi ga mita nara, are mo uchi ga bimbō de tsune ni tōfu no kirazu wo kūte sodatsu to de mo 【omou / 思う n.r.オモウ / 思はう・おもはう】 ka. Sō suru to kono nochi ano ko ga tomodachi no naka ye dete mo, kata ga 【semai / せまい / すぼる】 no, 【ganka / 眼下・がんか / 眼下・こめ】 ni mirareru no, baka ni 【sareru / される / せられる】 no to iu yō na 【koto de / 事で n.r.コトで / Ø】 — iroiro 【Ø / Ø / な】

higanda kokoro ga atte iuta koto to miemasu.

[266 頁]

Tokoro 【ga / が / Ø】 sono ko wa kano kirazu wo ireta, zaru wo waga atama no ue ye 【nosete / 載て・のせて / 載せ・のせ】, kinjo no tomodachi ga ōzei asobi orimasu 【no / の / Ø】 ye 【mukatte / 向て n.r.ムカヒて or ムカフて / 向て・むかいて】 iimasu 【ni / に / Ø】 wa: "Kō! kō! minna koko ye kite. Ore ga koko ni motte 【oru / 居る n.r.ヲる or する / 居る・ゐる】 kono zaru no naka ni wa nani wo irete 【oru / 居る n.r.ヲる or する / 居る・ゐる】 ka? iute mi nasare," to iimasu ja. Sō suru to soko ni 【oru / 居る n.r.ヲる or する / 居る・ゐる】 tomodachi ga doiyadoya to yotte kite, hitori no ko ga iimasu ni wa, "Ore ga iatete mishō. Sore wa ōkata mame de arō" to 【iimasu to / 云ますと n.r.イイますと / いひましたれば】, kano zaru wo motta ko ga kaburi wo futte, "Iiya! mame ja nai, mame ja nai" to iimasu. Mata hitori no ko ga, "Ore ga iute mishō. Sore wa azuki ja, azuki ja" to iimasu to, "Iiya! azuki de mo nai, azuki de mo nai" to iimasu. Mata hitori no ko ga, "Miso ja, miso ja" to iimasu to, "Iiya! miso de mo nai, miso de mo nai," to 【iimashite / 云まして n.r.イイまして / いひますして】: dō shite mo kirazu to iu koto wo 【mina / 皆 n.r.ミナ / みんな】 【yō / 得・よう / 能・え】 【iatemasen na / いひ中ませんだ・いひあてませんだ / いひ中ませなんだ・いひあてませなんだ】. Sō shimashitara sono zaru wo motta ko ga iimasu wa, "【Ei! / エ、 / エ、】 【minna / 皆 n.r.ミナ / みんな】 【yō / 得・よう / 能・えふ】 iute de nai 【Ø / Ø / ノ】. Kore wa kirazu ja ni 【Ø / Ø / ノ】!" to iimasu 【to / と / Ø】 sō suru to, ōzei no kodomo ga kuchi wo soroete, "Fū! homma ni sori ya kirazu ka e? Sonnara sono zaru wo oroshite sono naka wo mise nasare" to iimashitareba, "Iiya! naka wo miseru koto wa naranu," to iu. "Naze naka wo mise nasaranu 【ka / か / ぞ】?" to ieba, "Sori ya uchi no kakasan ga hito ni misenu yō ni shite motte modore" to iwareta kara ja to iimashita ga. Nanto! kodomo no hara no naka to iu mono wa makoto ni ninga no hedate no nai,

[267 頁]

kirei na mono ja na! Oya ga "hito ni miseru na" to iuta kara, shōjiki ni mise wa senu ga, sono "【miseru na / 見せるな n.r.ミせるな / 見せる・みせる】" 【to iu / といふ / の】 imiai wa, kodomo no hara no naka ni wa tonto oboe no nai koto 【ja / じゃ / Ø】 yue, wakaranu ja.

Mata kono hanashi wo aru tokoro de hanashimashitara, mukō no jin ga iwaremasu wa: "Iya moshi. Kodomo to iu mono wa doko de mo josai no nai mono de gozarimasu. Watakushi ga kinjo ni mo chōdo sono yō na koto ga gozarimashita" to iwaruru. "Sori ya dō shita koto ka?" to toimashitareba, Kore mo 【yahari / 矢張 n.r.ヤハリ / やつぱり】 bimbōnin no ko ja 【sō de / さうで / げに】 gozarimasu ga.

Oya ga 【yohodo no / 餘程の n.r.ヨホドの / ゑろふ】 bimbō de: kanai no kigae mo nai shiawase yue, 【shōgatsu / 正月 n.r.しやうグワツ / 正月・しやうぐわつ】 ga 【kite / 来て n.r.キて / くるといふて】 mo hahaoya ga kodomo ni 【sentaku / 洗濯・せんたく / 洗濯・せんだく】 shite yaru koto mo narazu: yōyō haru 【san gatsu / 三月 n.r.サングワツ / 三月】 【goro / 頃 n.r.表外字 / 頃・ころ】 no tenki no yoi hi wo hahaoya ga mitatete sono ko ye iimasu wa, "Kyō wa sochi ga 【kimono / 着物・きもの / 着物・きるもの】 wo 【sentaku / 洗濯・せんたく / 洗濯・せんだく】 shite yaru hodo ni, soto ye dezu ni uchi ni ore," to iute 【Ø / Ø / 着て居る・きてゐる】 【kimono / 着物・きもの / 着物・きるもの】 wo nugashimashitara,

sono ko wa hadaka de furui-furui "Kakasan ore wa samui to iu kara, "Ō! sonnara mā soko no futon nari to kabutte ore" to iimashita 【 $\emptyset / \emptyset /$ げな】. Soko 【 $de /$ で／て？】 sono ko wa, "Ai!" to iute soko ni atta futon wo totte senaka kara 【hikikaburi / 引かぶり・ひきかぶり / ひつかぶり】 kubi bakari dashite suwatte iru 【 $to /$ と／ところ】 kadoguchi

〔268 頁〕

ye kinjo no tomodachi ga shi go nin zurede kite, "Mankichi San asobō 【 $\emptyset / \emptyset /$ エ】 " to iu to, sono ko ga uchi kara "Iiya kyō wa derarenu wae" to iu 【 $to /$ と／げな】 , 【 $\emptyset / \emptyset /$ そこで】 hahaoya 【 $ga /$ が／は】 ki wo monde 【 $\emptyset /$ エ、／エ、】 kono ko wa damatte oreba yoi no ni," to 【omōte oru / 思て居る n.r.オモフてヲる or オモフてキる / おもふ】 uchi, mata soto kara tomodachi ga yobimasu to, "Iiya! kyō wa derarenu 【 $\emptyset / \emptyset /$ から】 : minna mā koko ye ki nasare" to iu 【 $kara /$ から／げな】 , 【 $\emptyset / \emptyset /$ そこでまた】 hahaoya wa " 【 $\emptyset / \emptyset /$ エ、】 Mā tomodachi wo yobaneba yoi no ni" to omou uchi haya, tomodachi wa doya doya to agatte kite sono ko no mae ye gururi to inarabi. Nani yara gayagaya ii oru uchi yagate 【kochira / 此方 n.r.コノハウ or コノカタ / こち】 no ko ga iimasu 【 $ni /$ に／ $\emptyset$ 】 wa, "Ore wa kyō nan de kono yō ni futon wo kabutte suwatte 【 $oru no ka? /$ 居のか n.r.ヲルのか or キルのか / 居るのぞ・ゐるのぞ】 【 $iiatete /$ いひ中て・いひあてて / いふて】 mi nasare to iimasu 【 $to /$ と／げな】 , 【 $\emptyset / \emptyset /$ そこで】 hahaoya wa mō 【 $\emptyset / \emptyset /$ 気が・きが】 【 $tamaranaku natte /$ たまたらなくなつた / たまたらぬ】 kara, hata kara "Kore! Man 【 $ya /$ や／よ】 !" to iute nirande misete mo, sono ko no kokoro ni wa sono wake ga wakaranu kara, haha no kao wo jiro-jiro mi nagara, 【yahari / 矢張 n.r.ヤハリ / やつぱり】 tomodachi ye, "Sa! sa! iute mi nasare" to iu to, tomodachi wa kuchi wo soroete, "Sore wa samui kara de arō to iu. Sō suru to, 【Iiya! / イヤ / いや】 samui kara de wa nai" to iu 【 $to /$ と／げな】 , "Sonnara kaze 【 $wo /$ を／ども】 【 $hiita /$ 引た・ひいた / 引て・ひいて】 no ka?" to iu to, "Iya! kaze 【 $de /$ で／ $\emptyset$ 】 mo 【 $nai /$ ない / ひかね ひかね】 " to iu wo hahaoya ga soba kara totte "Ō!

〔269 頁〕

are mo chitto kazake de—" to iimagirasō to suru to, sono ko ga " 【 $Ei! /$ エ、／エ、】 Kakasan 【 $wa /$ は／の】 ano yō na uso wo iute ja: ore wa, nani mo kaze hiita no de wa nai 【 $\emptyset / \emptyset /$ の】 ni!" to iu 【 $to /$ と／げな】 , 【 $\emptyset / \emptyset /$ そこで】 hahaoya wa masumasu ki wo monde, " 【 $Ei! /$ エ、／エ、】 mā kono ko wa—" to omou uchi 【 $ni /$ に／ $\emptyset$ 】 , mata sono ko ga iimasu 【 $ni /$ に／は】 , "Minna 【 $yō /$ 得・えう / 能?・えふ】 iute de nai kara ore ga kono futon no hashi wo chitto akete mishō" to iu yue, hahaoya mo mō korae-kanete, " 【 $Ei! /$ エ、／エ、】 ano bakamono me! sonna ahō na koto suru mono ja nai" to nirande misete mo, 【yahari / 矢張 n.r.ヤハリ / やつぱり】 wakaranu kara futon no hashi wo 【 $chitto /$ ちつと / チイと】 akete wa, " 【Kori ya! / こりや / こりやッ】 to ii: mata akete wa 【 $Kori ya! /$ こりや / こりやッ】 " to iu yue, 【 $minna /$ 皆 n.r.ミナ / 皆・みな】 no kodomo ga sono hadaka de 【 $oru /$ 居る n.r.ヲる or キる / 居る・ゐる】 wo mite, "Ari ya! 【 $kono nii /$ 此兄 n.r.コノにい / 此兄・こんに】 wa hadaka 【 $\emptyset / \emptyset /$ であて】 ja 【 $na /$ な／ノ】 ! Naze kono samui 【 $no /$ の /  $\emptyset$ 】 ni hadaka de inasaru" to toeba, "Sā! sore wo mata iute mi nasare" to iu yue, 【 $minna /$ 皆 n.r.ミナ / 皆・みな】 no kodomo ga "Sore wa nan de ka? Orera wa shiranu" to iutareba, sono toki kochira no ko ga iimasu wa, "Sonnara ore ga iute kikasō. Kyō wa ore ga 【 $kimono /$ 着物・きもの / 着物・きるもの】 no

sentaku ja" to iimashita 【sō da / さうだ / けな (げな)】 ga.

Jitsu ni kodomo to iu mono wa watakushi no nai mono ja nai ka?

[270 頁]

Kotowaza ni 【∅ / ∅ / も】 "nanatsu ni naru ko wa nana sato ni nikumareru" to ka iimasu ga. Sore de mo nakanaka meimeidomo no kokoro ni kurabete miru to, sore wa! 【shōjō / 清浄・しやうじやう / 清浄・きれい】 na 【mono ja: / ものじや / ∅】 shizuka na mono ja. Sono 【shōjō / 清浄・しやうじやう / 清浄・きれい】 na nan to mo nai tokoro ga 【Judō / 儒道・じゆだう / 儒・じゆ】 de ieba, shi-zen to iu tokoro; Buppō de ieba, 【shōshin / 正眞 n.r. シヤウ眞 (眞 : 表外字) / 正眞・ほんま】 no jakumetsu to iu tokoro de: hito no shōgai todomari-nukaneba naranu kokoro no kurai anyō-jōdo to iu mono ja.

Shikashi 【dare / 誰 n.r. タレ / 誰・たれ】 de mo 【itokenai toki / 幼少時 n.r. 幼セウジ (幼 : 表外字) / 幼少い時・ちいさいとき】 wa 【minna / 皆 n.r. ミナ / みな】 sono tōri na mono de atte: karada wa okite tondari hanetari shi otte mo, kokoro wa yoku neiri-kitte otta mono ja ga. Sore ga oioi toshi wo kasanete karada ga ōkyū naru ni shitagai, miru ni yusurare kiku ni yusurare, itsu no ma ni yara yusuri-okosarete, tsui kono 【ga / 我 n.r. ガ or ワレ / 我・われ】 to iu mono wo oboetsuke, sore kara hāsū urotaedashita no ja. "Iya 【onore / 自己 n.r. (自 : 表外字、己 : オノレ or オレ or キ) / 自・われ】 jano 【tanin / 他人 n.r. 他ニン (他 : 表外字) / 他・ひと】 jano," "son jano toku jano," "maketa no katta no," " 【ze / 是 n.r. ゼ / 是・よい】 jano 【hi / 非 n.r. 表外字 / 非・わるい】 jano," "satotta no mayōta no" "oni jano Hotoke jano," "jigoku jano gokuraku jano" to, aru to ararenu koto ni urotae sawaide, shōgai kokoro no yasumu ma to iu mono wa nai.

#### ◆ HEAVEN AND HELL.

[274 頁]

Mukashi aru kuni no bushi ga Ikkyū Oshō 【ni / に / へ】 shōken shite iwaremasu wa:

"Sessha mo kore made gakumon itashi, oyoso 【tenchikan / 天地間・てんちくわん / 天地の間・てんちのあひだ】 no koto nani hitotsu utagai mo nai yō ni omoimasu ga, tada hitotsu gaten no mairanu koto wa Buppō ni iwruru Jigoku Gokuraku

[275 頁]

no setsu de gozaru. Mottomo Bussetsu ni mo shikkari aru yō ni toita tokoro mo areba, mata nai yō ni iuta tokoro mo aru yō ni miemasu ga. Are wa zentai dochira wo 【hontō / 正眞 n.r. シヤウ眞 (眞 : 表外字) / 正眞・ほんま】 ni itashita mono de gozarō? Iyoiyo aru mono de gozaru ka? mata nai mono de gozaru ka?" to iwaremashitareba, Ikkyū Oshō 【wa / は / ∅】 kano samurai no kao wo jitto nirame-tsuke: "Nani! Jigoku ga aru ka? Gokuraku ga aru ka? Sono yō na koto wo tazune-mawaru? Onore wa zentai nani mono zo?" to iwaremasu yue, kano samurai wa yakki to natte, "Sessha wa motoyori bushi de gozaru ga, Jigoku Gokuraku no u-mu wo uketamawarō to mōsu 【no de gozaru / ので御座る n.r. のでゴザる / ∅】 ga: nanto itashita zo?" to iwaremashitareba, oshō 【wa / は / ∅】 【seserawarai / セ、ラ笑・わらひ / へ、ラ笑ひ・わらひ】 shi nagara, "Nani bushi ja to? 【Sono hō / 其方 n.r. ソノハウ / そなた】 mo 【yahari / 矢張 n.r. ヤハリ / やつはり】 bushi no uchi ka? Nani! Bushi nara, no-bushi ka? yama-bushi ka? tadashi, ki-bushi ka? katsuo-bushi ka? Zentai makoto no bushi naraba, bushi dō hodo wa shitte ori sōna mono ja ga, 【sono hō / 其方 n.r. ソノハ

ウ／其方・そなた】 wa mada bushi dō mo shiranu to mieru.

"Kore! Bushi to iu mono wa atama no teppen kara ashi no tsume no saki made to iwō ka?— inochi made mo shujin no mono de: 【sono hō / 其方 n.r.ソノハウ / 其方・そなた】 no mono de wa gwanrai nai zo yo. Sasureba, mazu 【jisei / 治世・ちせい / 治世・ちせい】 no toki wa, meimei no yakugi ni chū-ya kokoro wo tsukushi shujin no yōji no kakezaru yō taisetsu

〔276 頁〕

ni tsutome. 'Suwa! on daiji!' to iu toki wa, shujin no 【go ba zen / 御馬前・ごばぜん / 御馬前・おうまさき】 ni tatte inochi wo mato ni, teki no 【uchi / 中 n.r.ウチ or ナカ / 中・なか】 ye mo kake-iri, teki no kubi wo ikutsu de mo utte toraneba naranu mono zo yo. Sō iu taisetsu naru mi wo motte ori nagara, ukauka to koko ye kite, Jigoku ga aru ka? no Gokitraku ga aru ka? no to. Sori ya! nan no tawa koto zo! Areba, mata dō suru ryōken zo? Onoga yō na mono wo seken de wa namakura bushi to mo ieba, koshinuke bushi to mo ieba, goku-tsubushi to mo iu wai! Yai! ee! koko na kuitsubushi me ga," to ii sama, sensu wo motte atama wo pisshari to tatakaretareba, kono samurai 【wa / は / も】 kwatto sekiage: "Onore koko na karu-kuchi bōzu me! Saizen kara iwashite okeba, katte shidai na akkō zōgon. Tatoi buttai wo karite 【oru / 居る n.r.ヲる or キる / 居る・いる】 to mo, sono mama ni wa sute okanu. Sa! kakugo seyo!" to 【waki / 側 n.r.表外字 / 側・そば】 ni aru katana wo totte sura to hikinukimashitareba, Ikkyū Oshō 【wa / は / Ø】 kimo tsubushi: "Sori ya koso! nuita zo! Yare nige yo!" to hiro-niwa ye tobi-orite nigerareru wo ushiro yori samurai wa, "Onore nigeru to mo nigasō ka?" to, kōri no gotoki nukimi wo furi-age, iki wo seite 【oikakemawareba / 追かけまはれば・おひかけまはれば / 追かけまわれれば・おっかけまわれれば】 , Ikkyū Oshō ushiro wo furimuki sono sugata wo 【Ø / Ø / ゆび】 sashite, "Ara! osoroshiya! Sore ga 【Jigoku ja! / 地獄じや地獄じや・ちごくじや ちごくじや / 地獄じや地獄じや・ちごくじや ちごくじや】 " to iwaremasu 【to / と / げな】 , soko de kono samurai mo "Kore wa!" to odoroki, mottaru

〔277 頁〕

katana wo karari to nage-sute: "Ikasama! 【Kori ya / 是が n.r.コレが / 是が・これが】 Jigoku de gozaru. Sasureba ima no go akkō wa kore wo o shirase kudasarame to no go hōben de gozatta ka? Tatta-ima made nakatta Jigoku ga Oshō no kari no go akkō wo kiku to tachimachi dekimashita. Sasureba aru to mo sadamarazu, mata nai to mo sadamarazu; 【kore / 夫 n.r.ソレ / それ】 de koso jitsu ni osoroshii mono to mōsu koto 【wa / は / Ø】 tadaima gaten ga mairimashita. Sate mo sate mo arigataya!" to namida wo nagashi reihai wo seraremashitareba, Ikkyū Oshō mo nikko to warai, "Ō! sumiyaka ni gaten ga 【maitte / まいつて / まいりて】 : kono hō ni mo manzoku itasu. Yare yare! ureshya! Gokuraku ja, Ō! 【kore / 夫 n.r.ソレ / それ】 ga Gokuraku ja!" to iwareta to mōsu koto de gozarimasu ga. Nanto arigatai shimeshi ja gozarimasenu ka?

#### ◆ MINT ANISE AND CUMMIN.

〔280 頁〕

Aru inaka no hyakushō no uchi ni goshō-negai no bāsama ga atte: maiasa Nyorai Sama ye sonaeru o meshi wa, o hachi to 【itte / 云て n.r.イウて / いふて】 , betsu ni taite sonaeruru ni, sore wo taku kama mo shakushi mo oke mo fukin mo mina Nyorai Sama yō to 【itte / 云て n.r.イウて / いふて】 , betsubetsu ni koshirae-oki. Sono kama ya shakushi wa o kama jano o shakushi jano

iya o oke jano o fukin jano to iwaruru yue, kanaijū ga Nyorai Sama no koto to sae ieba, metta ni teinei ni o hana sama no o akari sama no iya o kōro sama no o buki sama no to, zōkin made 【 $\emptyset$  /  $\emptyset$  / に】 sama to 【 $\emptyset$  / 御 n.r.オ or オン / 御・おん】 no ji wo tsukete iwaruru 【 $\emptyset$  /  $\emptyset$  / が】 .

〔281 頁〕

Sore mo, hikkyō wa, shinda saki 【de / で / を】 Gokuraku ye yatte morōte hyaku mi no on jiki no gochisō wo honeorazu ni kuwashite moraō to iu ne wa yokushin kara deru no ja keredo, sore mo mā-mā warui koto de wa nai. Sore wo tanoshimi ni kono yo wo shōjiki ni sae serarureba, Soshi ya Hotoke no o kokoro ni mo kanau to iu mono ja keredo, koko no uchi no wa sono yō na wake mo rikutsu mo nai. Tada kono yo wa wazuka kari no yado ja to iu koto wo waga ete-katte ni kikikonde, fuchū mo fukō mo muri mo wagamama mo katte shidai ni suru tsumori ja. Nanto! tsumaranai mono ja nai ka?

Kari no yo wo, | Kari no yo ja tote, | Ada ni su na:

Kari no yo bakari | Onoga yo nareba.

Mirai-eiei no Gokuraku no tane wo maku no mo, mirai-eiei no Jigoku no tane wo maku no mo, mina kono kari no yo kara shi-komu koto yue, tada kono kari no yo koso daiji no yo ja to iu koto wo — sore wo waga ete katte ni kiita mono yue, dō shite mo yoi to iu koto ka to omōte 【 $\emptyset$  / 居る n.r. ヲる or キる / 居る・いる】 .

〔282 頁〕

Soko de atosaki-sanyō no awanu koto ga ikura mo aru. Mazu: 【maitoshi / 毎年 n.r. マイトシ or マイネン / 毎年・まいねん】 o kami ye osameru go nengu wa, tokoro no yaku nin kara go do mo shichi do mo saisoku uke, shi bu go bu iwaneba dasanu: kuse ni tera no hōga ya kishin-goto ni wa, namida wo nagashi mi no kawa haide mo ageru ki ja. Sono ue: oya ya otto no meinichi ni wa, jiriki ni naru to yara iute shōjin mo senu ga: Soshi no meinichi ni wa, o jū nani nichī sama no, o ni jū nani nichī sama no, to iute shōjin suru.

Sono yō ni katte no machigōta uchi yue, yome mo musuko mo wagamama-kimama de, nanizo hitotsu ka futatsu waga ki ni iranu koto ga aru to, oya ni de mo otto ni de mo ōki na togari-goe shite mono wo iu ga: Sono kuse Nyorai Sama ye mukau to kyū ni, yasashii tsukuri-goe de, "Namu Amida Butsu! Namu Amida Butsu! Kakaru 【asamashii / 浅間敷・あさましい / 浅間敷・あさましき】 itazura mono wo kono mi kono mama ni o tasuke to wa — 【 $\emptyset$  / あゝ / あゝ】 arigataya! katajikenaya!" to. 【Temaegatte / 手前勝手 n.r. テマエかつて / 手前勝手・てまえかつて】 no hitori ryōken de Nyorai Sama wo naburi-mono ni suru.

Korera ga mina kano suri-kogi tsukidasu to iu mono yue, Hotoke mo

〔283 頁〕

Soshi mo sazo o nageki nasaru de arō. "Ore wa mā-mā ano yō ni Gokuraku wo ate ni 【 $\emptyset$  / して / して】 warui koto seyo no, Nyorai no Hon-gwan wo tanomi ni fuchū fukō wo seyo no, to susume wa senu ni, nasakenai koto shite kureru" to. Jitsu ni chi no namida koboshite gozaru. Nanto! yō mayōta mono ja nai ka?

Sate: sono uchi no bāsama ga kano o hachi ni taku kome wo arau ni, itsu de mo te de arau to iu koto wa nai. Suri-bachi ye kome wo irete suri-kogi motte arawareru yue, aru hito ga sore wo mite, "Nani yue sono yō na fujū na koto wo sassharu ka?" to toeba, bāsama no iwaruru ni wa: "Nyorai Sama

ye sonaeru o hachi ja mono, te de wa, arawarenu." "Naze?" to ieba, Te wa fujō na mono de: dono yō ni yoku arōte mo, tsume no aida ni aka ga tamatte aru yue, fujō【de／で／に】gozaru. Sore de kono yō ni suri-kogi de araimasu" to iwaruru yue, "【Sore nara／夫なら n.r.ソレなら／そんなら】Nyorai Sama【wo／を／〇】ogamu ni wa, dō shite ogamasharu ka?" to toeba: "Sore wa! ryō-te wo awashite ogamimasu" to iwareru. Soko de kano hito ga "Sore wa mata fujō na koto ja. Ogamu ni mo yappari suri-kogi wo ni hon awashite ogamasharu," to iwaretareba: bāsama ga ōki ni hara wo tatete, "messō na koto iu hito ja:

〔284 頁〕

sono yō na koto【wo／〇／〇】shite wa, dai ichi migurushiū mo ari; Nyorai Sama ye ōki na go burei: mottainai koto ja," to iwareta ga.

Ikasama!【dare／誰・だれ／誰・たれ】de mo Kami Hotoke ye【mukaeta／向へば n.r.ムカへば／向へば・むかへば】ryō-te wo awashite go hon no yubi wo soroeru koto wa shitte【oru／居る n.r.ヲる or キる／居る・いる】ga: yō mi ni tachikaette miru to, kokoromochi ya mi no okonai wa surikogi awashite【oru／居る n.r.ヲる or キる／居る・いる】ga ōi. Nanto! migurushii mottainai koto ja nai ka?

Sore wo koso mukashi no Hotoke ya Soshigata ga fubin ni oboshimeshite, dōzo damashite nari to sukashite nari to, hito ni hito no michi wo okonawashite yaritai to, iroiro no hōben wo o tate nasareta mono ja. Chōdo ame-uri ga ame urō tame ni fue fuitari uta utōtai, hamigaki-uri ga hamigaki uritari【bakari／計 n.r.バカリ／ばつかり】ni koma mawasu yō na mono ja.

~~~~~

### ◆付録③第2部◆

1882年ノックス版より、序文、目次（英語表題21話）、漢字一覧表  
Knox, George William (1882)『心學道の話』冒頭部1丁+7丁の写し

〔序文、丁付なしオモテ〕

An edition of the *Kōyeki Mondō* for the use of students was issued last Fall. As stated in the introductory note that volume was, the first of a series. The present volume containing twenty one selections from the *Shin-gaku Michi no Hanashi* is the second; and designed at once to furnish the student with additional specimens of the colloquial and an exercise in reading the Chinese characters. The characters most frequently used are printed in the text without the *kana* and a list arranged according to the radicals and accompanied by the *kana* is prefixed.

Tokiyō June 1882.

GEO. Wm. KNOX.

〔目次、丁付なしウラ〕

SELECTIONS.

The pious old woman.

Forgetful *Chōkichi*.

The *Masamune*.

The conversation of *Dōyetsu*.

*Bimbō-gami*.

Obedient *Seiyemon*.

Moderate drinking.

The value of politeness.

All religious agree.

The world is what we make it.

All things for nothing.

The *tengu*.

Immortality.

To-morrow.

Innocence.

Is there a hell.

Good-luck.

Do not be a clam.

The club-foot.

The honest *samurai*.

The obedient wife.

〔一丁オモテ、漢字一覧表〕

1

一 イチ/イツ/ヒト・ヒトツ

七 シチ/ー/ナ、・ナ、ツ

三 サン/ー/ミ・ミツ

上 ジヤウ/シヤウ/カミ・ウへ・アゲル・アガル・ノボル

下 ゲ/カ/シモ・シタ・サゲル・サガル・クダル

不 フ/ー/ズ・セズ・ヌ・アラズ

世 セ/セイ/ヨ

兩 リヤウ/ー/フタツ・フタツナガラ

一人 イチニン/イツジン/ヒトリ

丁度 チヤウド/ー/ー

世界 セカイ/ー/ー

2

丨 ー/ー/ー

中 チウ/ー/ナカ・ウチ

3



\ ー／ー／ー  
 主 シユ／シユウ／ヌシ  
 主人 シユジン／ー／アルジ  
 5  
 乙 ー／ー／ー  
 九 ク／キウ／コヽノツ  
 6  
 丿 ー／ー／ー  
 事 ジ／ー／コト  
 7  
 二 ニ／ジ／フタ・フタツ  
 五 ゴ／ー／イツ・イツヽ  
 云 ウン／ー／イウ・イワク  
 互 ゴ／ー／タガヒ  
 8  
 ㄥ ー／ー／ー  
 〔一丁ウラ〕  
 亦 エキ／ー／マタ  
 9  
 人 ニン／ジン／ヒト  
 今 コン／キン／イマ  
 付 フ／ー／ツキ・ツク  
 仕 シ／ー／ツカフ・ツカマツル  
 代 ダイ／タイ／カヘル・カハル  
 何 カ／ー／ナニ・ナンゾ  
 仰 キヤウ／カウ／オヽセ  
 佛 ブツ／ー／ホトケ  
 來 ライ／ー／クル・キタル  
 併 ヘイ／ー／シカシ  
 儘 ジン／ー／マヽ  
 今日 コンニチ／ー／ケフ  
 仕方 シハウ／ー／シカタ  
 仕舞 ー／ー／シマヒ  
 何所 ー／ー／ドコ・イツコ  
 何處 ー／ー／ドコ・イツコ  
 何時 ー／ー／イツ・ナンドキ  
 10  
 儿 ー／ー／ー  
 元 グワン／ゲン／モト  
 先 セン／ー／サキ・マツ

- 先祖 センゾ／－／－  
 11  
 入 ニウ／ジユ／イル・イレル  
 内 ナイ／ダイ／ウチ  
 兩 リヤウ／－／フタツ・フタツナガラ  
 〔二丁オモテ〕  
 12  
 八 ハチ／ハツ／ヤツ  
 六 ロク／リク／ムツ  
 共 キヨウ／－／トモ  
 其 －／－／ソノ・ソレ  
 其處 －／－／ソコ・ソノトコロ  
 15  
 ヱ －／－／－  
 冬 トウ／－／フユ  
 17  
 口 －／－／－  
 出 シユツ／スイ／デル・ダス  
 出來 シユツタイ／－／デキ  
 18  
 刀 －／－／－  
 切 セツ／サイ／キル  
 別 ベツ／－／ワカル・ワケル  
 初 シヨ／－／ハジメ  
 則 －／－／スナハチ  
 前 ゼン／－／マヘ  
 19  
 力 リヨク／リキ／チカラ  
 勤 キン／－／ツトム・ツトメ  
 21  
 ヒ －／－／－  
 北 ホク／－／キタ  
 24  
 十 ジフ／シフ／トラ  
 南 ナン／－／ミナミ  
 28  
 ム －／－／－  
 參 サン／－／マイル  
 29  
 又 イウ／－／マタ

〔二丁ウラ〕

及 キウ／－／オヨブ・オヨビ  
 友 イウ／－／トモ  
 取 シユ／－／トル  
 30  
 口 コウ／－／クチ  
 只 ー／－／タビ  
 可 カ／－／ヨシ・ベシ  
 右 イウ／－／ミギ  
 向 カウ／シヤウ／ムカヒ・ムカフ  
 合 ガウ／カツ／アフ・カナフ  
 同 ドウ／－／オナジ  
 否 ヒ／フ／イナ・イヤ・シカラズ  
 呑 ドン／テン／ノム  
 吾 ゴ／－／ワレ・ワガ  
 呉 ゴ／－／クレル  
 命 メイ／ミヤウ／イノチ  
 咄 ー／－／ハナシ・ハナス  
 問 モン／－／トフ  
 唯 ユイ／イ／タビ  
 喜 キ／－／ヨロコビ・ヨロコブ  
 喰 ー／－／クフ・クラフ  
 善 ゼン／－／ヨイ・ヨシ・ヨク  
 合點 ガツテン／－／－

31

口 ー／－／－

〔三丁オモテ〕

四 シ／－／ヨツ  
 因 イン／－／ヨル・ヨリ  
 國 コク／－／クニ  
 32  
 土 ド／－／ツチ  
 在 ザイ／－／アル・イマス  
 地 チ／－／ツチ  
 35  
 女 ー／－／－  
 夏 カ／－／ナツ  
 36  
 夕 セキ／－／ユフ・ユフベ  
 外 グワイ／ゲ／ソト・ホカ

多 タ／－／オホシ・オホク・オホキ

夜 ヤ／－／ヨ・ヨル

37

大 ダイ／－／オホ・オホキ

夫 フ／－／ソレ・ヲツト

天 テン／－／アメ・アマ

大方 タイハウ／－／オホカタ

大事 ダイジ／－／－

大切 タイセツ／－／－

夫婦 フウフ／－／メヲト

38

女 ニヨ／ジヨ／オンナ・ムスメ

好 カウ／－／コノム

始 シ／－／ハジメ

姿 －／－／スガタ

女房 ニヨウバウ／－／－

39

子 シ／ス／コ

〔三丁ウラ〕

存 ソン／ゾン／－

學 ガク／－／マナビ・マナブ

40

ハ －／－／－

宜 ギ／－／ヨシ・ヨロシ

宛 －／－／ヅヽ

家 ケ／カ／イヘ

實 ジツ／－／マコト

41

寸 スン／－／－

尋 ジン／－／タヅネル

42

小 セウ／－／チサキ・チサシ

少 セウ／－／スクナシ・スコシ

44

戸 －／－／－

居 キヨ／－／ヲル・キル

46

山 サン／－／ヤマ

48

工 －／－／－

- 左 サ／－／ヒダリ  
 49  
 己 キ／－／オノレ・オレ  
 51  
 千 －／－／－  
 年 ネン／－／トシ  
 52  
 么 －／－／－  
 幾 キ／－／イク  
 幾等 －／－／イクラ  
 54  
 互 －／－／－  
 建 ケン／コン／タテル  
 60  
 イ －／－／－  
 〔四丁オモテ〕  
 往 ワウ／－／ユク  
 彼 ヒ／－／カレ・カノ・アレ・アノ  
 御 ゴ／ギョ／オ・オン  
 後 ゴ／コウ／ノチ・アト・ウシロ  
 役人 ヤクニン／－／－  
 御座 ゴザ／－／－  
 61  
 心 シン／－／コヽロ  
 忘 バウ／－／ワスレル・ワスル  
 思 シ／－／オモフ・オモヒ  
 恐 キヤウ／－／オソレ・オソロシ  
 情 ジヤウ／セイ／コヽロ・ナサケ 〔異体字：右下が「月」でなく「円」〕  
 悪 アク／オ／アシ・ワルイ・ニクム  
 息子 －／－／ムスコ  
 62  
 戈 －／－／－  
 成 セイ／ジヤウ／ナル・ナサル  
 或 ワク／－／アル・アルヒハ・アルヒト  
 我 ガ／－／ワレ・ワガ  
 我儘 －／－／ワガマヽ  
 63  
 戸 －／－／－  
 所 ソ／シヨ／トコロ  
 64

手 シュ／ー／テ

〔四丁ウラ〕

扱 サ／ー／サテ

杯 ー／ー／ナド

持 ジ／ー／モツ

指 シ／ー／サス・ユビ・ユビス

捨 ー／ー／ステル 〔異体字：「土」＋「口」の部分が「舌」〕

掛 ー／ー／カケル・カゝル

66

支 ー／ー／ー

改 カイ／ー／アラタム・カヘル

故 コ／ー／ユエ

教 ケウ／ー／オシヘ・オシヘル

敵 テキ／ー／アタ・カタキ・アヒテ

67

文 モン／ブン／フミ

68

斗 ト／ー／ハカリ・バカリ

70

方 ハウ／ー／カタ

72

日 ニチ／ジツ／ヒ

早 サウ／ー／ハヤ

昔 セキ／ー／ムカシ

春 シユン／ー／ハル

是 ゼ／シ／コレ・コノ・コゝ

時 ジ／ー／トキ

晝 チウ／ー／ヒル

暮 ボ／ー／クラス・クレル

73

日 イツ／エツ／イフ・イハク・ノタマハク

書物 シヨモツ／ー／カキモノ

74

月 グワツ／ゲツ／ツキ

〔五丁オモテ〕

有 ウ／イウ／アル・アリ・タモツ

朝 テウ／ー／アサ

木 モク／ボク／キ

本 ホン／ー／モト

東 トウ／ー／ヒガシ

様	ヤウ／ー／サマ・サン
77	
止	ー／ー／ー
此	シ／ー／コノ・コレ・コゝ
歸	キ／ー／カヘル
正直	シヤウジキ／ー／ー
78	
歹	ー／ー／ー
死	シ／ー／シス
79	
殳	ー／ー／ー
殺	セツ／サツ／コロス
段々	ダンㇰㇰ／ー／ー
80	
母	ー／ー／ー
母	ボ／ー／ハゝ
每	マイ／ー／コト・ツネ 〔異体字：旁が「母」でなく「母」〕
每朝	マイテウ／ー／マイアサ
84	
气	ー／ー／ー
氣	キ／ー／ー
氣儘	ー／ー／キマゝ
85	
水	スキ／ー／ミヅ
永	エイ／ー／ナガシ・ナガイ
海	カイ／ー／ウミ 〔異体字：旁が「母」でなく「母」〕
	〔五丁ウラ〕
86	
火	クワ／ー／ヒ
無	ム／ー／ナシ・ナイ
87	
爪	ー／ー／ー
爲	キ／ー／ナス・ナル・スル・タメ
88	
父	フ／ー／チゝ
父母	フボ／ー／チゝハゝ
93	
牛	ギウ／ー／ウシ
物	モツ／ブツ／モノ
94	

- 犬 ケン／ー／イヌ  
 96  
 玉 ギヨク／ー／タマ  
 理 リ／ー／ワケ・コトワリ  
 100  
 生 シヤウ／セイ／ウム・ウマレル・ナス・ナル  
 101  
 用 ヨウ／ー／モチヒ・モチフ  
 102  
 田 デン／ー／タ  
 由 ユウ／ー／ヨリ・ヨル・ヨシ  
 申 シン／ー／マヲス・モフス  
 町 チヤウ／ー／マチ  
 男 ナン／ダン／ヲ・ヲトコ  
 104  
 疔 ー／ー／ー  
 癩 ヘキ／ー／クセ  
 106  
 白 ー／ー／ー  
 百 ヒヤク／ー／モ、  
 皆 カイ／ー／ミナ  
 109  
 目 モク／ー／メ  
 〔六丁オモテ〕  
 111  
 矢 ー／ー／ー  
 知 チ／ー／シル  
 矢張 ー／ー／ヤハリ  
 113  
 示 ー／ー／ー  
 神 シン／ジン／カミ 〔異体字：しめすへん「ネ」の形でなく「示」〕  
 115  
 禾 ー／ー／ー  
 私 シ／ー／ワタクシ  
 秋 シウ／ー／アキ  
 程 テイ／ー／ホド  
 116  
 穴 ー／ー／ー  
 突 トツ／ー／ツク 〔異体字：「大」の上に「、」つまり「犬」〕  
 117



- 立 リツ／リウ／タツ・タテル  
 118  
 竹 ー／ー／ー  
 笑 シヤウ／ー／ワラフ  
 等 トウ／ー／ラ・ヒトシ  
 119  
 米 マイ／ベイ／コメ  
 120  
 糸 ー／ー／ー  
 終 シユウ／ー／オハリ・オハル・ツヒニ  
 122  
 ■ ー／ー／ー [■は「冂」の中に「双」]  
 置 チ／ー／オク  
 123  
 羊 ー／ー／ー  
 着 チヤク／ー／ツク・キル  
 [六丁ウラ]  
 125  
 老 ー／ー／ー  
 考 カウ／ー／カンガへ  
 者 シヤ／ー／モノ・ヒト [異体字「日」の上に「丶」つまり「箸」の旁と同形]  
 128  
 耳 ジ／ー／ミ、  
 聞 モン／ブン／キク  
 130  
 肉 ー／ー／ー  
 腹 フク／ー／ハラ  
 133  
 至 ー／ー／ー  
 致 チ／ー／イタス  
 140  
 艸 ー／ー／ー  
 茶 チヤ／ー／ー  
 141  
 虎 ー／ー／ー  
 處 シヨ／ー／トコロ  
 144  
 行 コウ／ー／ユク・オコナフ  
 146  
 面 ー／ー／ー

- 西 サイ／セイ／ニシ
- 147
- 見 ケン／ー／ミ・ミル・ミエル・アラハル
- 親 シン／ー／オヤ・シタシム
- 149
- 言 ゴン／ゲン／イウ・コトバ
- 計 ケイ／ー／ハカリ・バカリ
- 話 ワ／ー／ハナシ
- 〔七丁オモテ〕
- 誰 ー／ー／タレ
- 讀 トク／ー／ヨム
- 譯 ヤク／ー／ワケ
- 154
- 貝 ー／ー／ー
- 買 バイ／ー／カフ
- 賣 バイ／ー／ウル
- 貧乏 ビンバウ／ー／ー
- 157
- 足 ソク／ー／アシ・タル・タシ
- 158
- 身 シン／ー／ミ
- 身體 シンタイ／ー／カラダ
- 162
- ー／ー／ー 〔■は、しんによりの異体字：「走」の「土」を「彡」にした形〕
- 込 ー／ー／コム 〔異体字：二点しんによろ「迄」参照〕
- 迄 ー／ー／マデ
- 通 ツウ／ー／トホリ 〔異体字：二点しんによろ〕
- 道 ダウ／ー／ミチ 〔異体字：二点しんによろ〕
- 遂 スイ／ー／ツヒニ 〔異体字：二点しんによろ〕
- 遣 ケン／ー／ヤル・ツカフ・ツカハス 〔異体字：二点しんによろ〕
- 違 イ／ー／タガヒ・タガフ・チガヒ・チガフ 〔異体字：二点しんによろ〕
- 164
- 西 ー／ー／ー
- 酒 シュ／ー／サケ
- 醫者 イシヤ／ー／ー 〔「者」は異体字で「日」の上に「丶」〕
- 〔七丁ウラ〕
- 167
- 金 キン／ー／カネ・コガネ
- 銘 メイ／ー／ー
- 168

長 チヤウ／－／ナガイ  
169  
門 モン／－／カド  
172  
佳 ー／ー／ー  
難有 ー／ー／アリガタシ  
173  
雨 ウ／－／アメ  
181  
頁 ー／ー／ー  
顔 グワン／－／カホ  
顯 ケン／－／アラハル・アラハス  
182  
風 フウ／－／カゼ  
184  
食 ジキ／シヨク／クフ・クラフ  
飯 ハン／－／メシ  
飲 イン／－／ノム  
餘 ヨ／－／アマリ・アマル  
187  
馬 マ／バ／ウマ  
180  
高 カウ／－／タカイ  
209  
鼻 ビ／－／ハナ